荒川下流タイムライン(拡大試行版)[2019年版]

荒川下流タイムライン(拡大試行版)について	p1
荒川下流タイムライン(拡大試行版)【2019年版】	p2
【別紙】荒川下流タイムライン(拡大試行版)	p25
【参考 1】 荒川下流タイムライン(拡大試行版)が想定する気象情報・水位・雨量等	p26
【参考 2】 荒川下流タイムライン(拡大試行版)の運用について	p27
【参考3】荒川下流域を対象としたタイムライン専門部会名簿	p28

令和元年5月

荒川下流域を対象としたタイムライン(事前防災行動計画)専門部会

荒川下流タイムライン (拡大試行版) について

荒川下流タイムライン(拡大試行版)(以下「荒川下流TL」という。)とは・・・

- 〇平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による荒川本川の破堤を一つのシナリオとして、各参加機関が決定している防災行動項目を時系列的に整理し、取りまとめたものである。
- 〇標準的、典型的、共通的(以下、単に「標準的」という。)な防災行動項目を取りまとめたものであり、時間的制約等が厳しい災害時において、チェックリストとして有効であるとともに、各参画機関の判断のサポートツールとしても有効なものである。
- 〇一方で、水災害は状況に応じて変化することから、参画機関は、台風、降雨、河川の状況等に よって時間軸や災害外力が異なるという認識の下で対応する必要がある。
- ○東京管区気象台と荒川下流河川事務所は、現実の台風や河川の状況が荒川下流 TL のどのレベル(及び目安の時刻)にあたるかという情報を各参画機関に伝達することとしている。
- ○各参画機関は、この情報を踏まえ、その都度、台風、降雨、河川の状況等を考慮し、各防災行動項目の実施について責任を持って判断することとしている。
- ○現時点までの検討結果を取りまとめたものであり、今後も現実の台風に対する運用結果や演習・訓練等の実施状況を踏まえ、ふり返り、見直しを行うなどにより、充実・改善や更なる拡大・ 深化を図ることとしている。

●荒川下流タイムライン(拡大試行版)の位置付けについて

- タイムラインとは、台風来襲等による水災害に対応する防災行動、とりわけ標準的に行われる全体及び各機関の防災行動を、行動や準備に要する時間等も考慮してあらかじめ時系列的に整理しておくことにより、時間的制約等が厳しい災害発生時における防災行動を効率的かつ効果的に行うことを目指すためのツールである。
- ・ タイムラインは、平成 24 年に米国を襲ったハリケーンサンディに対してニュージャージー州で活用され、大きな効果を発揮した。具体的には、あらかじめ、ハリケーン来襲時に何が起こるのかというリスクを評価し、共有したうえで、そのリスクに対して必要となる行動を、事前の防災行動として「いつ」、「何を」、「誰が」を明確化し、時間軸に沿って整理したタイムラインを用いて防災行動を実施したことにより、被害の低減を実現した。
- ・ 我が国においても、台風災害による被害を最小化するためには、気象や河川の状況に応じて関係機関が連携しつつ各自の責任を全うする必要があり、災害発生時に何が起こり、防災行動として何を行わなければならないかを想定したうえで、タイムラインを用いて標準的な災害の進行を共有し、その災害に対して必要となる防災行動を一体的に準備しておくことが極めて効果的である。
- ・ このタイムラインを我が国にも導入すべく、平成 26 年 8 月に「荒川下流域を対象としたタイムライン (事前防災行動計画)検討会」を設置し、荒川下流部右岸の東京都北区・板橋区・足立区を対象とした 地域をモデルエリアとして、参画機関(20機関37部局)が全国に先駆けて検討を進め、平成27年度 より運用してきた。

- ・ また、平成27年9月関東・東北豪雨を踏まえて、「水防災意識社会 再構築ビジョン」が新たに策定された。これを踏まえ、荒川水系では関係機関からなる「荒川水系(東京都)大規模氾濫に関する減災対策協議会」が平成28年に設立され、「「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく荒川水系の減災に係る取組方針」がとりまとめられ、タイムラインの策定・運用等に取り組むこととしている。
- ・ これを踏まえ、平成28年度より対象エリアを荒川下流部の洪水浸水想定区域にある全ての市区に拡大するとともに、これまでの運用結果等を踏まえてふり返り、見直しを行うなどにより、参画機関(33機関、45部局)が検討を進めてきた。
- ・ 荒川下流タイムライン(拡大試行版)(以下「荒川下流TL」という。)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨によってもたらされる荒川本川の堤防の決壊による水災害を対象とし、その水災害の進行を1つのシナリオとして、荒川下流部にどのような事態が発生するかを共有したうえで、各参画機関がそれぞれで必要とあらかじめ決定している防災行動項目を、時系列的に整理し、取りまとめたものである。
- ・ 荒川下流TLは、水災害に対する標準的な防災行動項目をとりまとめたものであり、災害時における チェックリストとして有効であるとともに、水災害時における各参画機関の判断のサポートツールとし ても有効なものである。
- ・ 一方で、水災害は降雨等の状況に応じて変化するものである。参画機関は、この変化に対する対応が必要であることを念頭に、荒川下流TLが上述のとおり 1 つのシナリオに沿って取りまとめられたことを踏まえ、現実の水災害に対応する必要がある。すなわち、現実の台風接近時には、当然ながら平成 19 年 9 月台風第 9 号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨と同一の時間軸とはならず、台風、降雨、河川の状況等によって時間軸や災害外力が異なるという認識の下で対応する必要がある。
- ・ そのため、東京管区気象台と荒川下流河川事務所は、現実の台風や河川の状況が荒川下流TLのどのレベル(及び目安の時刻)にあたるかという情報を各参画機関に伝達するとともに、各参画機関は、この情報を踏まえ、タイムライン検討時に整理した標準的な対応関係に基づき、その都度、台風、降雨、河川の状況等を考慮し、各防災行動項目の実施について責任を持って判断することとしている。
- ・ 荒川下流TLは、現時点までの検討結果を取りまとめたものであり、今後も現実の台風に対する運用 結果や演習・訓練等の実施状況を踏まえ、ふり返り、見直しを行うなどにより、充実・改善や更なる拡 大・深化を図ることとしている。
- ・ なお、荒川下流TLは、防災行動項目を黒字(これまでも取り組んできた防災行動項目)、青字(引き続き検討が必要な防災行動項目)の 2 色に色分けし整理するとともに、市区をまたぐ広域的な避難に関する事項(足立区)及び局所的に堤防が低い箇所における水防活動に関する事項(北区)については、それぞれ、「いつ」、「誰が」を具体的に設定するための検討が引き続き必要となることから、別紙にて整理している。
- ・ また、「江東 5 区大規模水害対策協議会」(墨田区、江東区、足立区、葛飾区、江戸川区)より平成 28 年 8 月に示された「江東 5 区大規模水害避難等対応方針」を考慮して取りまとめるとともに、引き続き「江東 5 区広域避難推進協議会」において進められている広域避難等の検討内容と引き続き連携を図ることとしている。

●荒川下流TLの運用について

・ 荒川下流TLの運用とは、一つの水災害の進行シナリオに沿ったタイムラインにおける各レベル(及び 目安の時刻)の設定と、それに対応する全体及び各参画機関の防災行動の考え方を共有化したうえ で、現実の台風に対し、①日本への接近が見込まれる台風に対するタイムラインの適用とその伝達、 ②タイムライン上のレベル(及び目安の時刻)の設定とその伝達、③各参画機関による防災行動項目 を実施するか否かの判断とその共有、とする。

7107		<u>加い</u> 間(い		1		何を				<i>†</i> =	れが(情報の	き	マル	行動の	主体	· @ '	唐報を	伝達さ	カスほ	月区 老	マナ行	動の協	力老・	\bigcirc	
			-	N抗	区分	防災行動項目	細目	N拡	歯 芒	/	1073.	B +KV	/ JU 1X	<u> </u>] ±/J V /	<u></u>	. 🕑	古市	お!!!	기 년 전	事	~10/11	型の名類	<u>とり、ロ・</u>	<u> </u>	参支
	(洪予報) 水は降ばしている 水は降ばした	情報・予報 ・ 数警報 がに気象の また で 成19年8月 たき 想定 最 かまた きゅう かき かい こう いい こう かい こう いい こう にん こう にん こう いい	時刻時刻情報・予警報の自分風第9号の規模に引き伸定した上で設定	○ 【2019年	【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目 ・荒川下流タイムライン(拡大した1つのシナリオに基づい、本タイムライン(注用) 本川の・実際の台風接近時には、台その都度、台風、降雨、河川	Tun 日	1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、	▋気Ⅱ河		戸田市	三	足立区	板橋区	北区 代田区	神 茂 区 区	文京区	総合	県 ブ	察	防庁(オブザーバ国道事務所)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	都 本 地交 旅 下	鉄道(株本	電鉄 (株)	○電本 東力電 京パ信	言 ※ 舌
				1		河川巡視(通常維持管理)、	河川巡視と河川管理施設操作規則の確認	1	0		0	a														
						河川管理施設									$\dashv \vdash$			_ _	_		\perp	++	+	\longrightarrow		++
1.			-	3		気象観測	気象観測 気象情報の発表	3	0	1	+ + +		+	++	-			$-\parallel$			-	++	+	$-\!\!\!\!+\!\!\!\!-\!\!\!\!\!+$	$-\!\!\!\!+$	+
ベ	平		-	3 1			丸豕情報の先衣 雨量観測	4	0	1	+++		+	+	\dashv	+		-H			+	++	+++	+	+	++
JL.	常		-	5	日常の維持管理	水文(雨量・河川水位)観測	河川水位観測	5	0		 		+ +		1 1	++					++	++	+++	-		+
ő	時			6		災害対策用資機材、復旧用 資機材の準備	災害対策用資機材、復旧用資機材の確認	6	0																	
				7		災害対応に係る事項の事前 確認・準備	備蓄物資の確認等	7	0																	0
		台	-120H	8			荒川下流TL適用判断資料の準備	8	0 0																	
		風		9	荒川下流TL運用	荒川下流TL適用の判断	荒川下流TL上のレベル(及び目安の時刻)を設定	9	0 0		$\sqcup \sqcup \sqcup$				_			_ _	_ _ _			44	444	\Box	4	44
		の		10		3.67.17.30.4 = 2.71.44 1.72.4	外部への広報(HP、twitter)	10																		
		発生	-	11		ム国性起む上び与免性起の	関係者へ適用の伝達 台風情報および気象情報の発表(以降、随時継続)	11 12		00		21010				21010						<u> </u>	<u> 10101</u>		0 0	70
		土	-	12 13		発表、収集・確認	古風情報のよび気象情報の光表(以降、随時継続) 台風情報および気象情報の収集・確認(以降、随時継続)	13				a a 6				a (a)			000			0 0 6			0 6	
			-		- 台風発生情報の発表と収集・確認		台風の予想進路と影響等について情報提供(以降、随時継続)			őő										/ ~ /				00	0 6	10
 				15	DIMOLETINITA VOLUMENTA REMA	今後の見通しに関する情報 収集	台風の予想進路と影響等を踏まえた出水状況の情報提供(以降、随 時継続)		0	00	00	000			000	000	00	00	000	/ 	<u> </u>	000	/ Ŭ Ŭ 	00		
ベ			ľ	16	災害対応に係る事項の事前確認・準備	防災資機材の確認	災害時対策用資機材・備蓄物資等の確認	16							0											
ル		の台	−96H	17			荒川下流TL上のレベル(及び目安の時刻)を設定	17	0 0																	
1		可風		18		荒川下流TLの時刻と対応状	関係者へ伝達	18	0 0	00	00	000	000		000) O C	00	00	000	0	000	2 O C	00	00	0 0) ()
1		能に		19	荒川下流TL運用	況の共有	外部への広報(HP、twitter)	19	0													سللك	444			
1		性よる		20			対応状況の共有(取り組んだこと、見送ったこと)	20	0 0	0 0					0 0		0 0	00	9 0 C	0	000	000) 🔘 🔘	0 0	0 0) (0)
1 1		日			各種情報の提供	庁内への情報提供	庁内各部署への注意喚起	21							0											+
		本			体制の構築・確認	体制の構築・確認	協力機関体制確認、連絡体制の確認	22	0 0	0 0	0 0					9 9 9	0 0	000		0 0				0 0	0 0	2
		へ の 影	}		氾濫発生に備えた対策 災害対応に係る事項の事前確認・準備	被害規模の想定(確認) 災害対策用資機材、復旧用 資機材の確認	荒川下流破堤氾濫時の浸水予想範囲の確認 災害対策用資機材、復旧用資機材等の確認	23	0		0 0				0				000			0 0 0				0
1 1		響	ľ	25	コロ明本状況のツカートや		河川管理施設の点検等	25	0																	
				26	河川関連施設の巡視・点検	河川管理施設の点検等	河川利用者等(ホームレス含む)への事前周知注意喚起等	26	0							<u> </u>						11				
		•	-	<u> </u>						•		•														

元/			<u>71 -</u>	ノ(拡大試行版)【2019年版】	I		小油	江川心改と													を はん					0707962
		(いつ)	N 4	# I = 1	何を	\/m □	NI +c+	· # #	T:	れが	(情報(の発	及又は	↑Ⅲ	の王位	<u> </u>	情報を	仏達	される	関係す	者又は行				<u>))</u>	
	(洪 水予 幸 報 予	(表) 目安の情 時刻(表) 時刻(表) 等(表) 報(表) 報		広 【尺例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	防災行動項目 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	細目 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目 :荒川下流タイムライン(共通版)の対象候補	N o 拡大試行版【 2	京管区気	川口市	戸田市区	江 墨 :	足立区	(足立区)	北区代田区	中港区区	文京区	442	設局県土	庁(オブ	察庁 道	東日本旅客鉄	東京地下鉄	新鉄	玉高速鉄	京電力に日本電信	: : : : : : : : : : : : : : : : : : : :
ル	は、平成1 降雨を想	に気象情報・予警報 19年9月台風第9号 定最大規模に引き 雨を想定した上で影 です。	伸	0 1 9 : 避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動 9 : 避難勧告に関する防災行動 : 避難指示(緊急)に関する防災行動 : 洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動	した1つのシナリオに基づいて ・本タイムラインは荒川本川の ・実際の台風接近時には、台J その都度、台風、降雨、河川の	成行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定、、現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 破堤を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 風、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、 状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 を踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。	019年版】	務所									防災部	部備部	ザーバー) オブザーバー)	ガザーバー)			鉄道(株)		₹│話	i
	J	台 -72H 風	28	3	荒川下流TLの時刻と対応状	荒川下流TL上のレベル(及び目安の時刻)を設定 関係者へ伝達	27 28	Ŏ ©	0 0	0 0	00	0 0	00	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 C	000	0 0	000	0 1	0 0	0
		によっ	30	元 荒川下流TL運用	況の共有	外部への広報(HP、twitter) 対応状況の共有(取り組んだこと、見送ったこと)	30		00	00	0 0	0 0	0 0	00	00	00	0 0	0 0	0 0	0 @		0 0	000	0 0	0 0	0
	-	る 首 都	31	台風情報の発表と収集・確認(首都圏への影響の可能性 等)		重大な影響が予想される台風についての記者会見実施及び関係資料提供	31	00	00	00	00	0 0	00	0 0	00	00	00	0 0		+	000	0 0	00	0 1	0 0	
		圏	32	2 各種情報の提供		区所管施設へ安全対策をメールで通知	32							0									ፗ	ፗ	工	
		の	33		災害対応人員の確認・手配	今後の人員配置の確認 他地域の被災状況の確認	33 34	0		0	00	0 0	0 0	0		0	0	0 0				0 0	00	0 0	0 0	
		影 響 の	35		応援体制の確認・手配	協定業者等への連絡体制の確認 河川占用工作物の撤去等のための業者(占用者)等への連絡体制の 確認及び連絡	35 36	©		0	0 0	0 0	0 0	0							H				+	
	•	可能	37		休生II の## 第 7本記	佐機管理対策本部会議の実施を検討・準備 危機管理対策本部会議を実施	37 38		0					0						+			+	+		
		性	39		体制の構築・確認	江東5区のいずれかの区長の呼びかけにより共同検討を開始(広域 避難)(対応方針)	39	Ŭ		0	0 0	0					0	0	0		000					00
			40		自主広域避難	自主広域避難の呼掛け	40	00		0	00	0 0					00	0	0 0	100		0 0	100	0 0	0	00
			41	区所管施設等への対応 2 休校・休園の検討	区所管施設等への対応 休校・休園の検討	台風接近への準備を要請 都立特別支援学校の休校の検討	41 42	++		+			0	$\vdash \vdash$			0			++	+++		++	++	+	+
			43		止水板、土のう等止水・防水 資機材等の準備	止水板、土のう等止水・防水資機材等の準備・点検	43	0		0	0	0 0	0 0	0		0	0	0 0			0	0 0	0 0	(O)	0 0	
			44	災害対応に係る事項の事前確認・準備	災害対策用資機材、復旧用 資機材の準備	災害対策用資機材、復旧用資機材の準備・点検	44			0	0 0	0 0	0 0	0				0		0	0 0	0 0	0 0	0 (0 0	0
			45		河川区域内の状況確認	河川区域内のイベント等の開催状況確認	45 46	0	 	$+\ -$							+++	_	_	+	+++	-	++	₩,		+
			47		危険箇所の点検	工事現場等の点検 危険箇所の点検・確認 過去、浸水等によるトラブル発生個所点検	47 48						00	0						#	\Box			#,	<u> </u>	
レベ			49)	施設の点検	福門・水門、雨水ます等の点検・清掃 浸水防止資機材の点検・確認	49 50						0 0	0						\mp		0 0	000		0	0
ル			51		台風情報および気象情報の	施設としての台風情報、荒川上流域の降雨予測情報の収集・確認	51						0							\Box	Ш		$\perp \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \!$	$\perp \perp$	4	0
i i			52 53		収集(通所・入所施設共通) 防災関連情報の収集(通所・	施設としての荒川上流域の水位情報(現況及び予測)の収集・確認 区からの防災関連情報の収集	52 53			\Box			0				 			+	+++		++	++	+	10
1			54		入所施設共通)	テレビ・ラジオからの一般防災情報の収集・確認	54																		1	0
i			55 56		父	施設としての交通状況の情報の収集 施設としての交通機関の運行状況、運行停止予告等の情報収集	55 56	-						$\vdash \vdash$			+++			++	+++		++	++	+	0
			57			事前に把握している浸水想定区域内に居住する施設利用者の再確認(通所施設)	57																			0
il			58 59		避難行動要支援者数の把握	施設からの自力避難可能者の把握(入所施設) 施設からの家族による避難可能者の把握(通所・入所施設)	58 59					\perp					+	_		$+\!\!+\!\!\!+$	+++	-	++	++	+	0
			60			上記以外の施設の避難行動要支援者の把握(通所・入所施設)	60							\vdash						+	+++	-	++	++	+	0
			61		避難上、どのような配慮が必要となるのかの把握	避難する施設利用者の私物(医薬品等含む)の持出し対策(通所・入所施設)	61																			0
			62 63		X 2 0 0 0 7 7 13 14	施設利用者の個人属性データの保全・持出し対策(通所・入所施設) 区によるバスを保有する近隣施設との事前調整(通所施設)	62 63	++		\square			0	$\vdash \vdash$		-	+++	_		$+\!\!+\!\!\!+$	+++		++	++	+	0
			64			区によるバスを採有する近隣施設との事前調整(通所施設)	64						lö	_						+	+++		++	++	+	0
			65		移送支援者との事前調整	区による福祉バス・タクシー会社との事前調整(入所施設)	65						Ō	-									\Box			0
			66 67			区による要援護者リストの活用、避難用バスの活用のための調整 施設が契約しているバス会社(スクールバス)との事前打ち合わせ	66 67		+	$+ \parallel + \parallel$	+	+	0	$+ \parallel -$	++	\vdash	+	$\dashv \vdash \mid$		++	+++	-	++	++	+	0
			68	3		警察署との調整(通所・入所施設)	68						0						0				\bot	丰	丰	0
			69 70	$\overline{}$	収集	道路管理者との調整(通所・入所施設) 区との福祉避難所への受入れ調整(通所・入所施設)	69 70		\vdash	$+ \parallel + \parallel$	\dashv	+	00		++	$\vdash\vdash$	+ + +	$\dashv \vdash \mid$		+	+++	+	++	++	+	0
			71	一	受入れ可能施設との事前調	区との他の区立福祉施設への受入れ調整(入所施設)	71						ŏ	-						世			ፗ	廿	士	0
			72 73		整整	施設独自での他施設への受入れ調整(入所施設) 区による災害拠点病院への受入れ調整(入所施設)	72 73		\vdash	+ + +	+	+		$\dashv \vdash$	+	$\vdash \vdash$	+ + +	$\dashv \dashv$		$+\!\!\!+\!\!\!\!+$	+++	-	++	++	+	0
			74			施設独自での他施設への受け入れ調整(通所・学校)	74											$\pm H$		士			士十	世十	\pm	0
			75		協定団体への事前調整	ボランティア団体への連絡調整(入所施設)	75											$\Box\Box$			\bot		$+$ \Box	\Box	4	0
			76 77			施設による地域の協力団体への連絡調整(入所施設) 施設の同一法人施設への応援職員の派遣要請(入所施設)	76 77	-	+	+	+	+		$+ \parallel -$	++	\vdash	+	$\dashv \dashv$		++	+++	-	++	++	+	0
			78	3	応援職員の派遣要請	区への応援要員の派遣要請(入所施設)	78																			0
			79	公共交通機関の水害時運行体制の準備・確認		<u>運行計画の調整</u> 情報連絡体制の確認	79 80			+ + +								-		+					4	+
ш		I	δU	· 1	けて 中リマノー 一川 一川上 川山	11日本区生作11个中1977年1106	00		11 1					I				0				⊌ ⊎				

	時間((いつ)			何を				1	だれか	(情:	報のき	発表に	又は行	∫動σ)主体	: 🔘	情報を	:伝達	される	5関係	を	よ行重	か協	力者:	(O)	
	水位 気象	象 目安の	N拡	区分	防災行動項目	細目	N:	広 東 荒		Α	В			С		D		東京	(都 埼	警	埼東			関係機	関		参求
レ	(洪 情 水予 報 報 予 等) 報	時刻 • 警	。大	【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	【凡例】	【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	, ,	() 管区気象 ()	市市	蕨 田 市	葛江 5 6 万 6 万 6 万 6 万 6 万 6 万 6 万 6 万 6 万 6	基 江 田 東 区	足立区区区	板加度	千代田区	中 港 :	文	荒川 路	設県	 庁 (オ	察庁	東京国道事	旅下	道新	鉄速	(株)東京東京電力パ	東福祉施設※
ベ			2 0			:荒川下流タイムライン(共通版)の対象候補		2 多 川										合	川整	ブザーバー	部オー	務 局 釒	跌 _ :	株 市	株道	総ワ盲	電
ル	は、平成19 降雨を想定	気象情報・予警報 年9月台風第9号の 最大規模に引き伸 を想定した上で設定 す。	J	:避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動 :避難勧告に関する防災行動 :避難指示(緊急)に関する防災行動 :洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動	した1つのシナリオに基づいて ・本タイムラインは荒川本川の ・実際の台風接近時には、台風 その都度、台風、降雨、河川の	行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定 現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 破集を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 1、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、 状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。		7										防災部	部 備部	バー・	ブザー バー)	所総務部	~ ~	鉄道(株)) (株)	支社・ジャンド	
	台		81			荒川下流TL上のレベル(及び目安の時刻)を設定	8																				
	風		82		荒川下流TLの時刻と対応状	関係者へ伝達			0	00	000	0 0	00	00	0 0	00	00	00	00	0 0) ()	000	20	00	00	0 (30
	σ		83	荒川下流TL運用	況の共有	外部への広報(HP、twitter)	83	3 ©										μ				444				\longrightarrow	
	首都		84		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	対応状況の共有(取り組んだこと、見送ったこと)	84	0 0		0 0		0	0	0 0	0		0	00	0 0	0 0) 0	000	0 0		0 0	0	0 0
	圏	3	85		台風説明会の開催・参加	台風説明会の開催・参加(東京都庁で開催)	8	5			000	00	00	00			0	0	0	0	0	000	20	00	00	0 (5
	^	·	86			流域全体の雨量観測所情報のHPリンク情報提供(以降、随時継続)	80	6 0																			
	σ		87			流域全体の雨量観測所情報の収集・確認(以降、随時継続)		7 🔘	0	0 0		9 0	0 0			0 0	0 0		0 0			0 () (0)	0 0	0 0	0 (0
	接近		88	各種情報の収集・確認	提供•収集•確認	流域全体の河川水位観測所情報のHPリンク情報提供(以降、随時継続)	88	B ©																			
			89			流域全体の河川水位観測所情報の収集・確認(以降、随時継続)	89	0	0	0 0	\bigcirc) ()	0 0			00	0 0	0 0	0 0			0 () (0)	\bigcirc	0 0	0 (00
			90			関係機関等からの情報収集の実施	90)										0									
			91		タイムライン時刻の確認	タイムライン上の0時が開庁時か閉庁時かについて確認	9										0										
			92		庁内への情報提供	庁内各部署への注意喚起	9:	2	(0							0	0									
			93			庁内へのイベント等への影響に関する情報提供(道路と雨量)	93											0		للسال							
			94	各種情報の提供		組織内各部署への注意喚起及び情報共有	94													للسال		0					
レレ			95			大型台風が接近していることの市HPでの呼びかけ	9	5	(0							0						\perp	\perp			0
ベ			96		区民・事業所への注意喚起		90								0								\perp	\perp			
ル			97		災害対応人員の準備・手配	職員住宅居住者等に待機指示	9								0			444				لللك				\longrightarrow	
1			98		人口为心人员以干煸 了 記	今後の人員配置の確認	98													╙	0					ightharpoonup	
			99		応援体制の確認・手配	区内水防活動の連絡体制の確認	99		\bot		\bigcirc	9 0	0				0	444				44	4			\longrightarrow	44
			100	体制の構築・確認		各機関や業者等との連絡体制確認	10								44		0	444			0	44	44			\longrightarrow	44
1'1			101		体制の構築・確認	危機管理対策本部会議の実施	10		\bot						0		4	444				44	44			\longrightarrow	44
			102			危機対策会議の実施	10	2		0					4		4	+		+	4	44	44	4	\longrightarrow	\leftarrow	44
			103		公共交通機関の水害時運行 管理体制の準備・確認	体制、要員確保の検討、対策本部の設置の検討	10															0 0	0 0	0 0	0 0		
			104	住民の避難対策	広域避難先の調整	広域避難先への連絡(市区との調整)	10				\bigcirc	9 0	0				_	00				444				\longrightarrow	
			105	正戊の産業の未	避難施設の開設・運営	自主避難所の開設について検討	10	5							0		0	0	$-\!$				$\perp \downarrow \downarrow$	\longrightarrow	$oldsymbol{\perp}$	\longrightarrow	\bot
			106	避難行動要支援者への対応	1/用	避難への準備を要請	10	6										0								i	
			107	休校・休園の検討		幼稚園、区立小中学校、福祉施設の休校・休園の検討	10	7			0 0 0	0	0	0 0			0										0
			108	・災害対応に係る事項の事前確認・準備	防災資機材等の準備	土のう等水防資機材の準備	10	8			0 0 0	0	0	(0										0
			109	スログルに成び事例の予判性的「干価	防災資機材の確認・用意	水防用資材の確認・用意(土のう、止水板)	10							(0				0		لللا		0			$oldsymbol{ol}}}}}}}}}}}}}}}}}}$	ш.	0
			110		危険箇所の点検	工事現場等の点検	11				000	0 0	0	(\perp		0	$-\!$			$\perp \!\!\! \perp \!\!\! \perp$	$\perp \!\!\! \perp \!\!\! \perp$	$\perp \perp \downarrow$	Щ.	$-\!\!\perp$	
			111	施設・危険箇所の点検・対応		雨水ます等の点検清掃	11		lacksquare		\odot \odot \odot	0 0	0	(0				$oxed{oxed}$	_ _				$\perp \!\!\! \perp \!\!\! \perp$	$\perp \perp \perp$	$oldsymbol{ol}}}}}}}}}}}}}}}}$	\longrightarrow	0
			112		施設の点検	浸水防止資機材の点検・確認	11		lacksquare									$\perp \perp \parallel \perp \parallel$	_ _			0	$\perp \!\!\! \perp \!\!\! \perp$	$\perp \perp \perp$	$oldsymbol{ol}}}}}}}}}}}}}}}}$	\longrightarrow	
			113		危険箇所の確認	急傾斜地、アンダーパスなど危険箇所の確認	11		\bot				_ _	$\perp \perp$	\bot	\perp	0	0	┙				\bot	\bot	$oldsymbol{\perp}oldsymbol{\perp}$	\vdash	
			114	公共交通機関の水害時運行体制の準備・確認	公共交通機関の水害時運行		11		lacksquare									oxdot	$-\!$			0	$\perp \! \! \perp \! \! \perp$	\rightarrow	$oldsymbol{ol}}}}}}}}}}}}}}}$	\longrightarrow	\bot
			115	リングを受けることには、 一方面 大田 一方面 大田 一方面	体制の準備・確認	情報連絡体制の確認	11	5												ـــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ		0			$oldsymbol{ol}}}}}}}}}}}}}}}}}}$		

	時	間(いつ)			何を				†.	どれが	(情報	の発	表又に	は行動	の主作	本 :◎	情報を	を伝え	主され	iる関	系者又	は行動	動の協	力者	:O)	
	水位	気象 目安の	N 拡	区分	防災行動項目	細目	Νį	広 東 荒	ī /	A	В			С		D	東	京都は	奇 警	埼東			関係機			参考
	(洪	情 時刻	。大	【日旬】	【凡例】	【凡例】	٥	京 リ		蕨 戸 葛	江 墨	江足	△ 板	北千	中港	文台	荒総	建建玉	玉 視	玉京	東東	東東	東首	京埼	○東	東 福 住
	水予	報•	試	■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目	■黒字:これまでも取り組んでき	■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目		式 管 下		节 田 餅	三 画	東立	足橋	区代	央 区	京 東	川勝	設県	き 庁	県消	京京		武都		株京I	
	報	予警	行版	│ ■ 青字·引き続き検討が必要が防災行動頂日	た防災行動項目	■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目		_ 	市	市 区	川区	区	흐흐				区局	局		警防	国 都	本地	鉄圏	電高	→ 電 7	本施等
راا	等)	報			■青字:引き続き検討が必要な						쓰		区	区			600	. 児	ブ		直 交	脈り	道新	跃 速	東刀	毛 設
ベ			L 2		防災行動項目	: 荒川下流タイムライン(共通版)の対象候補		る 2 3 3 4 4 4 4					\sim				総合	: 沖 土 : 川 整	5 ザ	(オガ	争 週	客鉄	株市	へ 鉄	京パイ総ワヤ	
1	1.71.0		0																全 	ブデブ	伤 向		(本) (計)	休坦	支 一	毛
Jν		並びに気象情報・予警報 ・成19年9月台風第9号の		:避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動		試行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定 、現時点までの検討結果を取りまとめたものである。	l .		î								(%)	비비비		ザーザー			道道	人株	社グ	
		想定最大規模に引き伸		: 避難勧告に関する防災行動: 避難指示(緊急)に関する防災行動	・本タイムラインは荒川本川の	破堤を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。	4	E ''									災部	/ "	"	ババ	務	株			j	
		:降雨を想定した上で設 のです。	上 版	: 選輯指示(系志)に関する防災行動 : 洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動	・実際の台風接近時には、台	風、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、の状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。	J.	. 反										/ 17	/	1 1	部		株	(/	ッ.	
			_		・今後、出水期の活用状況等	を踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。	-	- I I										/ 17		\subseteq	/III /	1 '		/ /	ド	
		<u>+</u> ₩	116				11											++	\blacksquare	\vdash	+	 '	ightarrow		igwdap	++
		大埼 雨玉	117	一个种情報(/)以生•惟認	気象情報の発表、収集・確認	大雨・洪水注意報等の収集・確認	11			a a a	000	0 0	0 0	0 0	@ @		00		a a	0 0			00			
		· 県				大型台風が接近していることのアナウンス《大雨・洪水注意報(東京)	1			9 9 9																
		洪・	118			に基づく》	11	В		0										1		'		, '		
		水東	110		住民等。 の棲却担供	非常に強い勢力の台風が接近しているため避難を検討するよう呼び			+		11						@		\dashv	\Box		\square		T		+
		注京	119	各種情報の提供	住民等への情報提供	かけ(HP、twitter、メールマガジン等)	11	9		L_	<u> </u>						O			<u> </u>	∐L I	<u></u>		'		
		意都	120			土砂災害危険箇所付近の区民に対する、呼びかけ(チラシポスティン	12																			
		報気				グ含む)											0							'		
		⌒象 埼情	121		区所管施設への情報提供	区所管施設へ浸水に対する準備を呼びかけ	12										0	$\perp \perp$	$\bot\!\!\!\!\bot\!\!\!\!\!\bot$	ullet		<u> </u>				
		埼 情 玉 報	122		災害対応人員の確認・手配	常勤職員の参集準備の連絡《強風・波浪注意報(東京)に基づく》	12		_				 	0	0		0		44	\vdash		00	00	00		9
		工業以	123	━11水 ま (/) (おた まん 1 お作 = 2	体制の構築・確認	連絡体制《大雨・洪水注意報(東京)に基づく》	12												44	\vdash	+		+++		++	+
		東	124 125		本前の神楽・唯認	災害即応本部立ち上げ検討《大雨・洪水注意報(東京)に基づく》 水防本部の設置	12			-				0		1 6		+	ᆗ	\vdash	+	+	+++	-	++	++
		京	126		広域避難先の調整	広域避難先への連絡(市区との調整)	12		-					1			0		4	\vdash	1	+		+-	+	+
		<u> </u>	127	山江庄//): 辞解对害	避難施設の開設・運営	緊急避難建物開設の準備	12			-	+ +						0	+	$\dashv \vdash \dashv$	$\overline{}$	+	+	HH	$\dashv \vdash$	+	+
			128	度数に動画すば来るの分内	避難行動要支援者への対応		12	8									0									
		強	129		要配慮者施設への対応	要配慮者施設へ浸水に対する準備を要請	12										0							ٔ کے		
		風	130	区所管施設等への対応	区所管施設等への対応	浸水への準備を要請	13	0	_		\perp						0	$\perp \downarrow \downarrow$	$\bot\!\!\!\!\!\bot$	\vdash	\bot	 '	\Box		$\perp \perp \downarrow$	\bot
レ		注 音	131			止水板、土のう等止水・防水資機材等の準備《大雨・洪水注意報(東	13	1									0			1		0	0 0	(O		
ベ		老		- 災害対応に係る事項の事前確認・準備	資機材等の準備	京)に基づく》	1				+ +		 	-		+ +	\vdash \vdash	+	\dashv	\vdash	+-	 '	+	<u> </u>	+-+	++
ル		TIX	132		災害対策用資機材、復旧用 資機材の準備	災害対策用資機材、復旧用資機材の準備《大雨・洪水注意報(東京) に基づく》	13	2												1		0	0 0	0		
11		埼	133	施設・危険箇所の点検・対応	危険箇所の確認	急傾斜地、アンダーパスなど危険箇所の確認	13	3			++-		1	1 1		+	0	+	\dashv	\vdash	1	+	+++	-	+	++
		玉				施設職員の参集体制の確保(参集所要時間の事前把握を含む)(通												+	$\dashv \dashv$		1	+		-	+	+
1		\smile	134		福祉施設職員の対応体制の	所・入所施設)	13	4												1		'		, '		0
		34	135		確保	施設職員への参集連絡(通所・入所施設)	13	5											╝							0
		短属	136			区による近隣施設のバスの確保・手配(通所施設)	13						0										Ш			0
		/HXL	137		76 EL - CD - 76 ID - 7 E-	区によるバス会社からの移送用バスの確保・手配(通所施設)	13		\bot	$\bot \bot \bot$	$\bot \bot$		0			$\perp \perp$	$\Box \Box$	$\perp \! \! \! \! \! \! \! \! \! \perp$	$\bot\!\!\!\!\!\bot$	$\leftarrow \vdash$	\bot		$\sqcup\sqcup$	"Ш	\sqcup	0
		波	138		移動手段の確保・手配	区による福祉バス・タクシーの確保・手配(入所施設)	13		$+\!\!\!\!+\!\!\!\!\!+$	$+\!\!\!\!+\!\!\!\!\!+$	+ +	\vdash		lacksquare		++	+	+ +	$\bot\!$	$\vdash \vdash$	+	 '	$\sqcup \sqcup$		$\vdash \vdash$	<u> </u>
		浪	139 140			区による要援護者リストの活用と避難用バスの手配施設が契約しているバス会社(スクールバス)との確認	13 14		+	+ $+$	++	\vdash		$+ \parallel$		+	+	+	+	\vdash	+	+	+++		++	0
		注		1	避難支援者への情報伝達依				++	+	+ + -		\vdash	1 1		+ +	+	++	\dashv	-+	1	+	- - 		++	-
		意	141	福祉施設等の避難支援の準備		直	14	1					0							1		'		, '		0
		報	142	1	125	移送経路確認のための警察署との調整(通所・入所施設)	14	2	++	+	+ +		0	1 1		+ +		+	0	\leftarrow	1	++	\Box		+	0
		=	143		ウムなみというでき	移送経路確認のための道路管理者との調整(通所・入所施設)	14		+		1 1		0	1 1		1		+	1	\Box	0	+		-	\Box	ŏ
		果	144		安全な移送のための配慮	移送時間の確認(通所・入所施設)	14																			0
		尔	145			移送時の付添い要員の確保(通所・入所施設)	14												╝				Ш			0
			146			福祉避難所の受入れ先確保(通所・入所施設)	14		\bot	$\bot \bot \bot$	$\bot \bot$	$\sqcup \bot$	Ŏ			$\bot \bot$	ullet	$\bot \bot$	$\bot\!\!\!\!\!\bot$	$\leftarrow \vdash$	\bot	↓	$\sqcup\sqcup$	"Ш	\sqcup	0
			147		受入れ可能施設の確保・確	区立福祉施設への受入れ先確保(入所施設)	14		$+\!\!\!\!+\!\!\!\!\!+$	$+\!\!\!\!+\!\!\!\!\!\!+$	+		10	lacksquare		+	oxdot	+	$\dashv \sqcup$	\vdash	+	+'	+++		++	0
			148 149		DIES .	施設独自の受入れ先確保(通所・入所施設、学校) 区による災害拠点病院の空ベッド確認(入所施設)	14		$+\!\!\!+\!\!\!\!+$	+	+	\vdash		+ + +		++	$+ \parallel$	+	\dashv	\vdash	+	+	+++		++	0
																		+	\blacksquare						++	
			150	公共交通機関の運転規制	公共交通機関の運転規制	地工区間において規定値を超えた場合連転規制を実施 独風注意報	15	0													0	0	0	الراكر		
<u> </u>			<u> </u>	I .		\ 小小/ 一全 ノ \	I												لسلام				ــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ			

		間(い				何を				だ	れが	(情報(の発え	長又は	行動	の主体	z ∶⊚	情報	を伝	達され	てる関	[係者	子又は行	亍動(の協力	」者:(<u>)</u>	
	水位 st	気象	日安の	N 拡	区分	防災行動項目	細目	N拡	東一芸	l A	1	В			0		D	111	京都	埼 警	埼 i	東		<u></u>	係機関	Į.		参
	(洪 水予 : 報 -	スト 報・ 報・ 著 報	時刻	。大	[凡例] ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	【凡例】	【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	大試行版【20	京管区気	川	戸田市 区	江 墨 : 戸 田 : 川 区	足立区	(足立区)	北区田区	中央区	文京区区	区	局 局 河 川	県 土 整	玉県警察本部	防国广道	東京都交通局東日本旅客鉄	東京地下鉄(東武鉄道(株	首都圏新都市	(株)東京総	を 電力パロ 電力に できまれる こうかん こうかん こうかん こうかん こうかん こうかん こうかん こうかん	施制等
ル	は、平成降雨を想	想定最大規 条雨を想定し	報・予警報 計風第9号の は模に引き伸 した上で設定	9年版】	:避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動 :避難勧告に関する防災行動 :避難指示(緊急)に関する防災行動 :洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動	した1つのシナリオに基づい ・本タイムラインは荒川本川 ・実際の台風接近時には、台 その都度、台風、降雨、河川	(試行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定 で、現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 の破堤を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 1風、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、 「の状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 等を踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。	9年版】	務所										方 部 災 部	備 バー)	ザーバー)	ブザーバー)	道総務部	株 _〜	鉄道(株)	文件社		
	水水		-30H	151			荒川下流TL上のレベル(及び目安の時刻)を設定	151	00																			
	防防			152		英川下流れ の味初しせた仏	関係者へ伝達	152	0 0	00	00	00	00	00	00	00	00		0 0	00	0	00	00	00	00	0 (O C	
	警団			153	荒川下流TL運用	荒川下流TLの時刻と対応状	外部への広報(HP、twitter)	153	0																			
	報待《機			154		況の共有	対応状況の共有(取り組んだこと、見送ったこと)	154	0 0	0 0	0 0	00	9 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	9 0	© O	0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	© (C) 🔘
	待水 機位			155		住民等への情報提供	非常に強い勢力の台風が接近しているため避難を検討するよう呼び かけ(HP、twitter、メールマガジン等)	155										0										
	• (準岩			156	各種情報の提供	住氏寺への情報提供	士砂災害危険箇所付近の区民に対する、呼びかけ(チラシポスティング含む)	156										0										
	備淵			157		区所管施設への情報提供	区所管施設へ浸水に対する準備を呼びかけ	157										0										
レベ	~			158	水防警報の発表・伝達	水防警報(待機・準備/岩淵) の発表・伝達		158	0	00	00	00	0 0	00	00	00	0 0	00	0 0	00	0	0						
ル	岩			159		応援体制の確認・手配	協力機関体制確認、連絡体制の確認	159	0																			
1	淵			160			情報連絡体制の構築・確認	160	0		0	00	0 0		0													
1	_			161	体制の構築・確認	体制の構築・確認	水害即応態勢の構築(関係職員待機)	161									0											
2				162			水防本部の設置準備	162								0												
				163		自主防災組織の活用	自主防災組織(町会・自治会)の活用	163		0																		
				164			他区の状況を確認し避難者等の受入れ体制の検討	164		1							0						\Box				\neg	
					住民の避難対策	広域避難先の調整	広域避難先への連絡(市区との調整)	165									ΙŤ	0		一一						+	\top	
				166		避難施設の開設・運営	緊急避難建物開設の準備	166										0								+	\top	
				167	'''' ## / 크린 포 구 I 교	避難行動要支援者への対応		167			f		+					1 ŏ		一一		_				++	+	+
				168	避難行動要支援者への対応	要配慮者施設への対応	要配慮者施設へ浸水に対する準備を要請	168		1			+					<u></u>	\top							+	\top	
				169	区所管施設等への対応	区所管施設等への対応	浸水への準備を要請	169										0								+	\top	
				170	災害対応に係る事項の事前確認・準備	止水板、土のう等止水・防水 資機材等の準備		170										0										
				171	施設・危険箇所の点検・対応	危険箇所の確認	急傾斜地、アンダーパスなど危険箇所の確認	171										0										

	時間(い	1つ)		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	何を				t	れが	(情	報の多	養又	は行	動の	主体:	(O)	情報	を伝え	主され	る関	係者	又は行	·動σ	つ協力者	i :0)		
	水位 気象	目安の	N拡	区分	防災行動項目	細目	N 拡	東荒	A		В	_		С		D		東	京都 塔	奇 警	埼『	東		関	係機関			参考
レ	(洪 情 水子 報· 報 予警 等) 報	時刻	。大 試	【 久例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	【凡例】	【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	。 大試行版【	管区気	市	田間	江戸日	墨江, 田東江区	足立区立区	포 비	千代田区	港区京区	東	川溶	建設局 河	県 庁 オ	察厅	消 防 固 庁 道	東日本旅家	下 道	圏電器新鉄道	埼玉高速姓 (株)東京電力パ	本 施 設	住民等
ベ			7 2			:荒川下流タイムライン(共通版)の対象候補	2	台事	:									合	川 小	<u>」</u> ザ 隆 -	オ部ラ	、 オ 務	局鉄	ヘ 株	市 株 i	道総ワ	電	ı
ル	水位並びに気象 は、平成19年9月 降雨を想定最大 ばした降雨を想 したものです。	月台風第9号の :規模に引き伸	19年版】	: 避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動 : 避難勧告に関する防災行動 : 避難指示(緊急)に関する防災行動 : 洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動	した1つのシナリオに基づいて ・本タイムラインは荒川本川の・実際の台風接近時には、台屋 その都度、台風、降雨、河川の	行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定 現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 破接を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 、降雨、河川のの北等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、 状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。	9年版】	務所										防 災 部	方 部 (fi 泛 : : : : : : : : : : : : : : : : : :		ブザーバー)	ァ ザ 所 	道(株)	株 _ _	鉄 〜 /	〜支Ⅰ 株社グ	話	
	岩	−24H	172			荒川下流TL上のレベル(及び目安の時刻)を設定	172	00		1 1																		
	淵		173		*************	関係者へ伝達	173	0 0	00	00	00	200	00	\circ	0 0	00	0	OC	200	20	0 (00	00	000	50	00	
	水			荒川下流TL運用	荒川下流TLの時刻と対応状	外部への広報(HP、twitter)	174	0)									Ť										
	門		175		況の共有	対応状況の共有(取り組んだこと、見送ったこと)	175	0 0	0 0	0 0	0	9 0	0 0	0	0 0	0 0	0	0 0	0 0	3 0	0 (0 0	0 0	0 0	00	0 0	0 0	
	±		176		住民等への情報提供	非常に強い勢力の台風が接近しているため避難を検討するよう呼びかけ(HP、twitter、メールマガジン等)	176										0	0										
	3		177	各種情報の提供		土砂災害危険箇所付近の区民に対する、呼びかけ(チラシポスティング含む)	177											0										
	5		178			区所管施設へ浸水に対する準備を呼びかけ	178											0		_		_						
	m		179			今後の人員の再確認	179	0)	$\perp \perp \downarrow$)			4						
			180		応援体制の確認・手配	協力機関体制確認	180	0)	\bot								+	444				44		\longrightarrow			
			181	体制の構築・確認		災害対策本部の設置	181	<u> </u>		+	0	9	0					-	44	41		$A \square A$	44	44	H	4	\longrightarrow	\vdash
		-	182		体制の構築・確認	水防本部(第1配備態勢)設置	182	\vdash	+	()			0				+	44	4	\leftarrow	4	44	+	++		+	-
		-	183			情報連絡体制の確認	183	\vdash	+	+					0		0	+	44	4	\leftarrow	4	44	+	++		+	
			184	T = A		職員体制の検討	184		+	+					0		0	$\leftarrow \vdash$	44	4		4	44	44	\mathcal{H}	4	+	
		-		ホットライン		河川事務所並びに気象台へ助言を要請	185 186	S						20	00										000			
		-	186 187		広域避難勧告の発表・伝達 避難の実施	江東5区長共同による広域避難勧告の発表(対応方針)	186	00							00						0 0		9191	20	999		00	
レ		-	188		<u>避難の美施</u> 広域避難先の調整	広域避難の実施 広域避難先への連絡(市区との調整)	188	╊─╟─	+	+	70	70	-	-		+ +		0	4	\dashv	-+	\dashv	++	+	++	+		0
^		-	189	住民の避難対策	避難の呼びかけ	白主避難(高台)を検討するよう呼びかけ	189	-	+	+-							_	0	++	\dashv		\dashv	+++	+	$\overline{+}$	+-	.——	Н
ル		-	190			日土 避難 に同日 / で使的 するようけいがり 緊急避難建物開設の準備	190	-	+	+-							\rightarrow	0	++	\dashv		\dashv	+++	+	$\overline{+}$	+-	.——	-1
1 1		F	191		避難施設の開設・運営	京心世報建物用設の年間 自主避難所の開放決定	191	+	+	++	+			+		++		0	++	\dashv	-+	\dashv	+++	+	++	+		
ı			192		区所管施設等への対応	浸水への準備を要請、区所管施設の休館の検討	192		1 1	1 1								0	+	\dashv		\dashv	-	$\dashv \dashv$	-++	+	-	
2			193	区所管施設等への対応	区事業への措置	区事業中止の判断	193	╅	+	+	+	+	\dashv	+	0	++	0	ightharpoonup	+-	+	+	+	++	+	,——	+	╌┼┼	一
			194			学校、福祉施設の休校措置の決定・伝達、収集・確認	194	╅	1	(0 0	000		$\dashv \dashv$			0	0	+	\top	-	\dashv	+	$\dashv \dashv$,	1	0	0
			195		学校、福祉施設の休校措置 の決定・伝達、収集・確認	福祉施設の休園の決定・伝達、収集・確認	195							0										$\neg \neg$,	\top	0	П
			196		の沃足・伝達、収集・唯認	学校の休校の決定・伝達、収集・確認	196						0	0											, 111		0	
			197	休校・休園の措置	休校・休園にともなう周知・対	施設による休園・休校を利用者・家族へ周知(通所・入所施設)	197																		للل		0	
			198		応 応	休園決定となった翌日に登園してきた利用者がいた場合の対応を協 議	198																				0	
			199		休校・休園の検討	学校・保育園等の休校・休園判断	199								0												0	
			200			小中学校・幼稚園の休校・休園の検討	200											0	$\perp \!\!\! \perp \!\!\! \perp \!\!\! \perp$	⊣ ∟.		-	$\perp \perp \perp$	Щ	Ш.			ш
			201	施設・危険箇所の点検・対応	危険箇所の点検	工事現場等の点検	201	0		$\perp \downarrow \downarrow$	\bot	$\perp \perp$					$oldsymbol{ol}}}}}}}}}}}}}}}}}}}$	الب	44	┸		\bot	\bot	لــلـــ		Щ		Щ
			202		危険箇所の確認	急傾斜地、アンダーパスなど危険箇所の確認	202	lacksquare	\bot	$+\!\!-\!\!\!\perp$	$\bot \downarrow$		_ _	_ _		$\bot\bot$		0	$+\!\!\!+\!\!\!\!+$	$\dashv \sqcup$		$\dashv \sqcup$	$\perp \downarrow \downarrow$	$\perp \!\!\! \perp \!\!\! \perp$	\longrightarrow		_Ш	ш
				河川関連施設の巡視・点検	河川管理施設の点検等	河川利用者等(ホームレス含む)への事前周知注意喚起等	203	0		\bot	\perp		_ _					$oldsymbol{\sqcup}$	$+\!\!+\!\!\!+$	\bot		\bot					$oldsymbol{oldsymbol{\sqcup}}$	ш
			204			鉄道事業者間の運行調整の実施 第54477の利用者のの関係が送り担こし口等と	204	oxdot	+	+ $+$	+	+	+			++		+	+		\rightarrow		9 9	0 0		<u>)</u>		
			205 206			運行状況の利用者への周知(放送、掲示、HP等)	205 206	\blacksquare	0 0					a a					4	\blacksquare	\rightarrow		<u> </u>	\circ	\bigcirc	\sim		
		-		いサ 六 海東業老問の調整	公共交通機関の運行調整の	運行状況の確認 運行特殊、停止系生等の利用者。の国知(物学、規ラ、UD等)	206	+ +	0 0		<i>y</i> (9 0	0 0		9 9	0	4#		+		-	-	000	_	0	
			207 208	公共交通事業者間の調整	実施と運行状況の周知・共有	<u>運行頻度、停止予告等の利用者への周知(放送、掲示、HP等)</u> 運行頻度、停止予告等の確認	207		0 6		9 ,	a a		a a					+	+	\rightarrow				0 0 0	•	0	
			208			建行頻度、停止ア合寺の唯秘 水位や暴風等の気象条件による各社の運行状況の共有	208	+-+											+		-+		0 0 0			1	-	
		-	210			水位や暴風等の気象条件による各社の運行状況の共有水位や暴風等の気象条件による各社の運行状況の情報収集	210	+ +	0 0	0 6		a a	0 0	വ വ	<u></u>	0 6		0	4		+					5 		
			210			かは、多典サンス多本口にのの宣性の建り次派の自我収未	210							9 9										$\frac{1}{2}$				

	時	間(い				何を				1	だれが	(情報	の発	表又は	行動	の主体	本: ◎	情幸	報を伝	達さ	れる関	『係 者	女は行	亍動ℓ	り協力	者:○))	
	水位	気象	目安の	N拡	区分	防災行動項目	細目	N:	広 東 荒	į .	Α	В)		D		東京都	埼 警	埼	東 🔃		関	係機関			参考
	(洪 水予 報 等)	情 報· 予警 報	時刻	。大	【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目	【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んでき た防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な	【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目		式 管 下 で 気 河	。 [市]	蕨田 市	第 江戸川区 田区	江東 立区	(足立区	北区田区	中茂	文京区	台 荒 東 川 区	総務局	玉県 県	玉県警察	東京国道	東日本旅	東京地下	都圏新	本	力電	祖
ベ				7 2		防災行動項目	: 荒川下流タイムライン(共通版)の対象候補	l '	象 川					\smile					総 河 合 川	土 ブザー	(本)	○ 事 オ 務	通客	鉄一人	都人市株		パ信	*
ル	は、3 降雨: ばし <i>t</i>	平成19年9月 を想定最大	は情報・予警報 引台風第9号の 規模に引き伸 定した上で設定	0 1 9 年版 】	: 避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動 : 避難勧告に関する防災行動 : 避難指示(緊急)に関する防災行動 : 洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動	した1つのシナリオに基づいて ・本タイムラインは荒川本川の・ ・実際の台風接近時には、台屋 その都度、台風、降雨、河川の	(不振)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定、現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 破堤を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 1、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、 以状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。		1	Î									1防災部	正備部 / バー)	オブザーバー)	ブザーバー)	総務部		鉄し	(支 株社:	話	
		大		211	各種情報の収集・確認		大雨・洪水警報(埼玉、東京)の発表	21	1 🔘																			
		雨		212	台性情報の収集・確認		大雨・洪水警報(埼玉、東京)の収集・危険度の確認	21	2 ©	0 0	0 0		0 0	\bigcirc	0 0	0 0		0	0 0	0 0	(O)	00	0 0	00	0 0	0 0		0
		•		213		庁内への情報提供	庁内各部署への注意喚起	21								0		0										
		洪水警	-	214	各種情報の提供	住民等への情報提供	警報発表の周知 非常に強い勢力の台風が接近しているため避難を検討するよう呼び かけ(HP、twitter、facebook、エリアメール、メールマガジン等)	21							<u> </u>			0			H					+	++	+
		報(216			土砂災害危険箇所付近の区民に対する、呼びかけ(チラシポスティング含む)	21	6									0										
		埼 玉 、		217 218 219		災害対応人員の確認・手配	体制の確認 職員参集の要請・参集状況の確認 職員の配置・配置状況の確認	21 21 21	3	(0							0	-								\blacksquare	
		東京		220 221			東京都水防本部設置水防本部設置	22)						0	0			0 0							#		
レベ)		222	体制の構築・確認		水害対策本部の設置を検討 災害対策本部の設置	22	2								0	0										
ル 1				224 225 226			び害対策会議の開催 災害体制の確認・発令・移行 消防署、警察署から被害状況の確認	22 22 22	5									0		<u></u>		0				+		
1				227			関係交通機関(移動手段)との連絡調整	22										0					00	0	00			
2				228			広域避難先への連絡(市区との調整)	22										0			$\perp \perp \perp \Gamma$		ШΤ					
				229	住民の避難対策		自主避難(高台)検討するよう呼びかけ	22		+	$\parallel \parallel$		_		_ _	$\vdash \vdash$	\bot	0		_ _	+	-	$\sqcup \sqcup$		$\sqcup \sqcup \sqcup$	+	+	_
			_	230		避難施設の開設・運営	自主避難所の運営 緊急避難建物開設の準備	23 23		+	++						+ +	0			++	$-\parallel$	\vdash		+++	+	++	-
					避難行動要支援者への対応		自主避難(高台)を検討するよう呼びかけ	23										0				$\neg \vdash$				\neg	+	
				233	反正等体部学への対応	区所管施設等への対応	浸水への準備を要請、区所管施設の休館の決定・周知	23										0										
				234	区内目地改夺、707对心	区事業への措置	区事業中止の決定	23										0				_ _	$\sqcup \sqcup$				$\perp \downarrow \downarrow$	
					休校・休園の措置		小中学校の休校の決定・伝達、利用者に対する周知 特別支援学校の休校の決定・伝達・利用者に対する周知	23 23	6									0			廿	上	丗			\pm	$\pm \pm$	0
				237	施設・危険箇所の点検・対応	危険箇所の確認	幼稚園の休園の決定、利用者に対する周知 急傾斜地、アンダーパスなど危険箇所の確認	23	3	$\parallel \perp \parallel$	$\dashv \downarrow$				\blacksquare			0			廿	世				士	廿	丗
			_	239		急傾斜地への対応	土砂災害危険箇所付近の区民に対する自主避難を呼びかけ 運行状況の確認	23 24		+	+							0			++	$-\parallel$	00	00	00	0	++	$-\parallel$
			_		公共交通事業者間の調整	公共交通機関の運行調整の 実施と運行状況の周知・共有	運行頻度、停止予告等の確認	24										0					00				力	
				242		天心⊂埋打仏ボの同和"共有	水位や暴風等の気象条件による各社の運行状況の情報収集	24	2									0					00	00	00	0		

	時間	(いつ)			何を				t	゙゙れが	(帽	舞の:	発表又	ひは行	動の	主体:	信	情報を	伝達さ	される	関係者	ては行	動の物	協力者:	O)	
	水位 気	象目安の	N拡	区分	防災行動項目	細目	N拡	東荒	. A	\ - T — -	E	3		C		D	1,1+	東京	都埼	警点	東		関係	機関	-1-	参考
	(洪 情ルスト	青 時刻 -	大。計		【凡例】	【凡例】	。大	京川	川 藤	月月	島 江	墨江	足口	板 北	十中	港文	台片	記 総 :	建 玉 : st e	視 3	京東	東東東	東直	ī 京 埼 ß 成 玉 林	東東	
	水予 報 予		行	■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	■黒子: これまでも取り組んでき た防災行動項目	■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	行	区一流	 "		ᄫᆝ	区区	立区区区	何区		ᅜᅜ		マース	改 朱 . 局	万 第		都本地	以 供 圏	別の一下で	不乐口	施工等
_	等) 対		版	■ 有于: JIC 机C 快的 A · 必要な例 欠 日 幼 換 日	■青字:引き続き検討が必要な	■日子、分で帆で探討が必要な例及目動奏日	版	気河	1 1	"	区区		区区		区			_ ^ _	県	オー		か 旅 下		1 斜 凍 1	まカ 雷	設
レ		-	2		防災行動項目	:荒川下流タイムライン(共通版)の対象候補	()	象川					<u></u>					総	河土	7 7 7	事	派客鉄 (三)	ま 一 都	『 〜 鉄	京パ信	*
ベ							0	台事										合	川整	í l ^y 音	オ 務	局鉄	、 株 市	⋾│株│道∦	総フ電	
ル		こ気象情報・予警報	1	:避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動		代行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定	1											防災	部 備	バザ	ブガ	道梯総へ	ト 一 鎖		支 話	
		9年9月台風第9号の 2最大規模に引き伸		:避難勧告に関する防災行動		、現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 破堤を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。	9	РЛ										火	司	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		総 (ヘ) 。 務 (株)		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ュクーへ	
	ばした降雨	を想定した上で設っ す。	上上	:避難指示(緊急)に関する防災行動 :洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動	・実際の台風接近時には、台屋	l、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、 状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。	版											ПП		T	宜	部一	材	È	ツし	
				. 洪水 字 報、小防言報の先及「囚建に関する防災行動	・今後、出水期の活用状況等を	がが、サを唱され、古城関が異位を行って刊間する。 ・踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。	1													\sim	~			/	ド	
	200	4011		*U.J. /- Z. W.o. /- '-			0.40	0 0			2 0			0 0		0 0				0 0						
	池	-18H	243	荒川水位予測の伝達	元川水位予測の伝達	荒川水位予測(熊谷)の伝達 荒川下流TL上のレベル(及び目安の時刻)を設定	243 244	0 0				00		00	00	00				0 0	\square		+ +			
	注		245	1	英川下海町 の味がしが広州	関係者へ伝達	245	ÖÖ	00		00	00	00	00	00	00	00		00	0 0	00	000			00	0
	意		246	荒川下流TL運用	荒川下流TLの時刻と対応状 況の共有	外部への広報(HP、twitter)	246	0																		
	情		247		7,007 /C H	対応状況の共有(取り組んだこと、見送ったこと)	247	00			0 0	00	00	0 0	00	00	000		00		00	000			0 0	0
	辛拉			 各種情報の収集・確認	選難情報等の収集・確認	避難情報等の収集・確認	248			+-								+			+	5 0 6				
	能		248	҈□≒月飛り火未・唯心	世報 刊寺ツ収未・惟祕	 整報追加発表の周知	248	\Box	+	+ +	+		\dashv	\vdash	0	++	++	+	$-\parallel -\parallel$	+	$+ \parallel -$		++	+++		$\dashv \vdash \vdash$
	谷			1	住民等への情報提供	非常に強い勢力の台風が接近しているため避難を検討するよう呼び	250			+					\parallel				世					1		
	<u> </u>		250	各種情報の提供		かけ(HP、twitter、facebook、エリアメール、メールマガジン等)	∠50										(الا			$\sqcup \sqcup$					
			251			地下街等、要配慮者利用施設、大規模工場等への洪水予報【氾濫注	251			(0	00	0 0	0 0		0 0	0 0					000				00
					提供 洪水予報(氾濫注意情報/熊	意情報(熊谷)】等の伝達		+ +		++					H			+						+ 1		
			252	洪水予報の伝達	済小丁報(氾濫注息情報/熊 谷)の伝達	洪水予報(氾濫注意情報/熊谷)の伝達	252	0			0 0	00	00	0 0	00	00	0		0	0 0	0					
			253		災害対応人員の確認・手配	参集状況の確認	253										(
			254		火合刃心入貝の傩心・ 一門	配置状況の確認	254										(0								
			255	体制の構築・確認		情報連絡体制の確認	255			1					!		(_ -		$\perp \parallel$					
			256 257	1	体制の構築・確認	職員 <u>体制の検討</u> 水防本部会議において災害対策本部の設置の検討	256 257	++		+							0	0			+		+ +			
			258			災害体制の確認・発令・移行	258													0	0					
			250	ホットライン	ホットラインによる連絡	河川事務所から市区へホットラインによる連絡(氾濫注意情報(熊谷)	259					00														
				11-15-12		の伝達、今後の見込み)						00	$\overline{}$													
			260 261	4	<u>広域避難先の調整</u> 避難情報の発表・伝達	広域避難先への連絡(市区との調整) 避難準備・高齢者等避難開始発表の検討	260 261	+ +		++					₩					\circ	$+ \parallel$		+	+ + +		_
				1		<u> 西班年明・高郎日寺逝無用知光表の使的</u> 自主避難を検討するよう呼びかけ(HP、メールマガジン、facebook、				+											+		+			
l/			262	住民の避難対策	避難の呼びかけ	twitter等)	262										(.
ベ			263			荒川沿川地域に避難所を数箇所開設	263			(9															
ル			264	-	避難施設の開設・運営	緊急避難建物開設の準備	264		1						1		($+ \parallel$		+	1 1 1		
1			265		避難行動要支援者の避難支	自主避難所の運営	265	+	╁┼	+					1		- 6				$+ \parallel$		+++			-
1			266	避難行動要支援者への対応	援	自主避難(高台)の検討を呼びかけ	266										(.
2			267	区所管施設等への対応	区所管施設等への対応	浸水への準備を要請	267										()								
			268	災害対応に係る事項の事前確認・準備	災害対策用資機材、復旧用	災害対策用資機材、復旧用資機材の確認	268														0					.
			269	1 100	資機材の確認 パトロールの実施		269	$+\!\!\!+\!\!\!\!+$	+	+ +	-		$-\ -\ $		\vdash	\vdash	0	+	_ _	-	+		++	+++		+
			270	施設・危険箇所の点検・対応		パトロールの実施(道路、墨田川、神田川) 急傾斜地、アンダーパスなど危険箇所の確認	270	lacktriangledown	+	+					+		0		$-\parallel -\parallel$		$+ \parallel -$		+	+ + +		\blacksquare
			271		急傾斜地への対応	土砂災害危険箇所付近の区民に対する自主避難を呼びかけ	271				╧							9								
			272	河川関連施設の巡視・点検	河川関連施設の巡視・占焓	河川利用者等(ホームレス含む)への事前周知注意喚起等	272	0										\bot								
			273		ゲートの閉鎖操作に伴う現地 確認	岩淵水門上下流部の高水敷状況確認	273	0																		
				河川管理施設のゲート操作に伴う確認・伝達	ゲートの閉鎖操作に伴う情報													+								
			274		伝達	岩淵水門上下流部の高水敷状況伝達	274	00			0	00	00	00					0	0 0		000			0 0	0
			275			運行状況の確認	275										()				0	000	00		
				公共交通事業者間の調整	実施と運行状況の周知・共有	運行頻度、停止予告等の確認 水位や暴風等の気象条件による各社の運行状況の情報収集	276	lacksquare	+	$+ \parallel$	-		$-\parallel \parallel$		\vdash	\vdash			_ _			000				
	昇	異	277			水位や暴風等の気象条件による各社の運行状況の情報収集	277	$+ \parallel -$											- -			000	100	499		
	風	風																								
		警	278			 暴風警報(埼玉)、暴風・波浪警報(東京)の発表	278	0																		
	波	報	_,0				_,0																			
	没警	· 持			- A I++0 - 3 + · · · -/																					
	報	玉		各種情報の収集・確認	気象情報の発表、収集・確認																					
	^	\smile																								
	東		279			暴風警報(埼玉)、暴風・波浪警報(東京)の収集・危険度の確認	279	0	00		0	0 0	00	0 0	0 0	0 0	0 0	0	0 0	0 0	00	000	0 0		0 0	
	京																									

元				1ン((拡大試行版)【2019年版】		1 — 1 -		不怕但	L心改と													板橋区立 物				9 0 7 0 7 9 6
		間(いつ				Int. /// /=-	何を	Lóm El		+ "+	だれ	れが	(情報(の発表	文とは	行動(り主体	: O	1	±=11 + 11 +	れる	對係 者	子又は行			:O)	п
	(洪水報等) がは、雨だは、雨だには、雨だに	情報· 報警 報 並びに乗り月規 を成19年最表想定 に表現を表現を記述。	報・予警報 計風第9号の 模に引き伸	試行版【2019年	【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	た防災行動	れまでも取り組んでき が項目 き続き検討が必要な 頁目 ・売川下流タイムライン(拡大き した1つのシナリオに基づいて ・本タイムラインは売川本川の	無日 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■書字:引き続き検討が必要な防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目 :荒川下流タイムライン(共通版)の対象候補 は行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定 、現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 破堤を慰定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 風、降雨、河川の状況等により。時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、	N。 拡大試行版【2019年	章 川	川口市	戸田市 区	江墨 泛 墨 泛 田 泛 区 区	足立区	板橋区	北区代田区	中医区	文京区	荒川区 総合	県 県 F	≶見庁(オブザーヾ− ~ (オブザーバ− バラー) (オブザーバーバー) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	庁 道 っ 事	東京都交通局総務部東日本旅客鉄道(株)	(武鉄道 (株) (都圏新都市	京成電鉄(株)埼玉高速鉄道(株)東京総京電力パワ	電 設 信 ※ 電話
	したもの		-14H	1000	:洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動		・今後、出水期の活用状況等を	状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 と踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。		0 0	0.0	0 0			0.0	0 0	0 0	0.0				<u></u>	الم	17A		F	
	濫				荒川水位予測の伝達	荒川水位:	予測の伝達	荒川水位予測(治水橋)の伝達	280	0 0	00	00	0 0 0	00	00	00	00	00	00		0 0			44		4	
	注意情報		-	281 282 283	荒川下流TL運用	荒川下流 [・] 況の共有	TLの時刻と対応状	荒川下流TL上のレベル(及び目安の時刻)を設定 関係者へ伝達 外部への広報(HP、twitter)	281 282 283	000	00	00	000	00	00	00	00	00	00	000	0 0	00	000	00	00	0	00
	¥区			284				対応状況の共有(取り組んだこと、見送ったこと)	284	0	0 0	0		0 0	0	0	0	0	00	0 0	9 0	00	000			0	
	治水橋				久様信胡の坦供		の情報提供	非常に強い勢力の台風が接近しているため避難を検討するよう呼びかけ(HP、twitter、facebook、エリアメール、メールマガジン等) 地下街等、要配慮者利用施設、大規模工場等への洪水予報【氾濫注	200										0								
	<u> </u>			286		提供		意情報(治水橋)】等の伝達	286		0 0	0 0	00	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0				000	100	00	4	0 0
				287 288	洪水予報の伝達	水橋)の伝	·· ·	洪水予報(氾濫注意情報/治水橋)の伝達 参集状況の確認	287 288	0 0	00	00	000	00	00	00	00	00	00		0 0	0					
				289		災害对心.	人員の確認・手配	配置状況の確認	289										0								
				290	体制の構築・確認		の唯能・十四	水門・機場・災害対策車両等の操作員確保、運転手の人員確保 協力機関体制確認	290 291	0																	
			-	292 293		体制の構	築•確認	災害体制の確認・発令・移行 必要に応じ、河川事務所長へ助言を要請	292 293	0					0 0	0			0	0 (9	00	0	4	44	4	
			_	294	ホットライン	ホットライン	ンによる状況判断	<u>必要に応じ、河川事務所ヘリエゾンの派遣を要請</u> 関東地方整備局へ自治体からのリエゾン派遣要請を伝達(以降、随	294 295	00 0	0	0													+	+	
			-	296		広域避難	先の調整	時同様に対応) 広域避難先への連絡(市区との調整)	296				+	+	+	\dashv			0	_		+ +		++	++	++	+
				297 298			の発表・伝達	避難が必要な状況が夜間・早朝になることが想定される場合は避難 準備・高齢者等避難開始の発表・伝達を検討 避難準備・高齢者避難開始発表の検討	297 298		0								0								
レ				299		避難の呼	びかけ	自主避難を検討するよう呼びかけ(HP、メールマガジン、facebook、twitter等)	299										0								
ル 1			-	300 301 302	住民の避難対策	家屋倒壊; 意喚起	危険ゾーンへの注	家屋倒壊の危険により垂直避難ではなく早めの水平避難の呼びかけ 地元の警察・消防及び消防団へ避難呼びかけの実施に関する情報 提供 家屋倒壊危険ゾーン内にある自主防災組織(町会・自治会)への防災	300 301 302						0 0	0						0					0
2			-	303 304		避難施設	の刑政・進名	無線、防災・緊急情報メールを用いた避難伝達・注意喚起 <u>緊急避難建物開設の準備</u> 自主避難所の運営	303 304										0					#	#		#
				305		高台避難	の検討	特別支援学校 休校が間に合わなった場合の高台への自主避難の検討	305																		0
					避難行動要支援者への対応 区所管施設等への対応	避難行動 区所管施		自主避難(高台)の検討を呼びかけ 浸水への準備を要請	306 307		$\lVert + vert$	\blacksquare	+	$+ \parallel$	+	$-\parallel$	-		0	$+\!\!+\!\!\!+$	+	+	++-	++	++	+	+
						学校の休	校措置	小中高校・大学、保育園、福祉施設等の休業、休校措置	308				\bot	井	0 0	0								#	丰	\Box	#
				210	災害対応に係る事項の事前確認・準備	災害対策 資機材の 危険箇所		災害対策用資機材の準備 急傾斜地、アンダーパスなど危険箇所の確認	309 310					$\parallel \parallel$	$\perp \mid \cdot \mid$	$\parallel \parallel$		\bot	0	$\parallel \parallel$		0		+	\coprod	\sqcup	$\bot \bot$
				311	施設・危険箇所の点検・対応	急傾斜地	への対応	土砂災害危険箇所付近の区民に対する自主避難を呼びかけ	311					廿					0					世	世	ightharpoonup	世
			_	312	河川管理体部のゲート場がに伴る体部・仁海	確認	月鎖操作に伴う現地 	岩淵水門上下流部の水面上の船舶等の接近状況確認 関係機関に岩淵水門ゲートの閉鎖操作開始の伝達	312	0																	
			-	313 314			月鎖操作の伝達 月鎖操作の実施	(岩淵水門(上)水位観測所の水位がA.P.+4.0mに達したため) 岩淵水門ゲートの閉鎖操作の実施	313 314	0 0		00	000	0 0	00	00	00	00	00		0 0	00	000	00	00	0	00
			-	315 316 317		避難支援	の実施	施設が契約しているバス会社(スクールバス)と避難について検討・ 手配 福祉バス・タクシーによる施設利用者の避難の実施(通所・入所施設) 民生委員・住民防災組織によるバスを利用した避難の実施	315 316 317																		0
			-	318 319 320 321	福祉施設等の避難支援の実施	避難の実	施に伴う対応	避難移送時の付添い(通所・入所施設) 避難する施設利用者の持出し品の準備・持出し 施設利用者の個人属性データの保全・持出し 施設利用者の家族へ避難先などを連絡(通所・入所施設)	318 319 320 321																		0
				322 323				水没地域の福祉施設の備蓄物資を高台の施設へ分配(通所・入所施設) 水没地域施設の庁舎管理	322 323					\parallel	0	$\parallel \parallel$	\perp							\coprod	\coprod	\coprod	0
				324		公共交通:	 機関の運行調整の	演行状況の確認	324				$\pm \pm$	丗					0				000				
				325 326	公共交通事業者間の調整	実施と運行	行状況の周知・共有	運行が成め、推協 運行頻度、停止予告等の確認 水位や暴風等の気象条件による各社の運行状況の情報収集	325 326		$\lVert + vert$	\blacksquare	+	$+ \parallel$	+	$-\parallel$	-		0	$+\!\!+\!\!\!+$	+		000				+
				020		1		小屋・参風すい以外不口にのです正い足目がルい目報状末	020	<u> </u>	<u>u I I</u>	<u> </u>	- 1 - 1	1						<u> </u>	ı		101010	<u></u>	1010		

		間(い				 何を				だ	れが	(情報(の発表	又は	行動σ	主体	: ◎ ′	青報を何	云達さ	れる関	関係者	女は行	動の	協力者	::O)	
	水位	気象	目安の	N拡	区分	防災行動項目	細目	N拡	東荒	A		В		0		D		東京都	が 埼 警	埼	東		12-2 1-1	機関		参考
	(洪 水予	情 報•	時刻	。大 試	【 凡例 】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目		【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目	。大 試	京 川	川 蕨	日月 葛田田	江墨:	工 足 . 車 立	ヘ 板 足 棒	北 干 区 代	中 港 7 中 区 7	文 台 京 宙	荒総頭	Ĕ 玉 待 3 昼 ☆	玉	京 東	東東東	東東直		ティスト で 株京	東福住
	報	予警		行	■ 素子: これなども取り組みできた防災行動項目 ■ 青字: 引き続き検討が必要な防災行動項目	た防災行動項目	■ 素子: これなども取り組みできた例が130項目 ■ 青字: 引き続き検討が必要な防災行動項目	行	区流		市区	戸田に	호 호	立区			조 조	川 務 部区 局 居		警	防国	都本	也鉄	圏 電 高	まし 雷!	本 施 等
L	等)	報		放		■青字:引き続き検討が必要な 広巛を動頂日		版	気 河			区		区	区			4/A >-		察	庁 道	交旅	下 道 新	鉄速	東力	電設
ベ				2		防災行動項目	:荒川下流タイムライン(共通版)の対象候補	2	象 川 台 事									総 冲	リ 土 _ザ 整	オが新	・ オー 務	交路の	な (へ 首	ⅳ ⌒ 鍈 卞 株 道	ほおり	電器
ル		位びに気象性		1	:避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動	・荒川下流タイムライン(拡大試	行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定	1	務									防音	『備』ハ	オ部	ブザ所	道	朱 〜 鈛	失 〜 〜	√支Ⅱi	話
	は、平原	成19年9月1 想定最大規	台風第9号の 見模に引き伸	9	:避難勧告に関する防災行動	した1つのシナリオに基づいて	現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 波堤を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。	9	所									災	部	 13	ĺ	総人、	~ 道	首 株	社グ	
		:降雨を想定 のです。	した上で設定	版	: 避難指示(緊急)に関する防災行動 : 洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動	・実際の台風接近時には、台風	、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、 状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。	上 版										I DP		ĵ`	Ŷ	部一	杉	集 °	ッ ツ	<u></u>
				J≖ł	. // / 报、 // 例 音 報 ジ 光 女 因 是 [踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。	_												$\overline{}$	\smile			-	ド	
		記		327		与 会 は 却 の 必 ま ・ 即 # 「	記録的短時間大雨情報(埼玉)の発表	327	0																+	
		録		328	各種情報の収集・確認	気象情報の発表、収集・確認	記録的短時間大雨情報(埼玉)の収集・確認	328	0	0 0	0 0	00	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0 0	0 0	0	0 0	000	0 0	000) 🔘	0 O
		的 短		329		沿川自治体の被害状況の収 集・確認	沿川自治体の被害状況の収集・確認	329	0	00	00	00	00					0								
		時		330			市HPに記録的短時間大雨情報の掲載	330		0	0															
		間		331	各種情報の提供	住民等への情報提供	非常に強い勢力の台風が接近しているため避難を検討するよう呼び	331										©								
		大雨	-	332	仕判の推築・1座号	災害対応人員の確認・手配	かけ(HP、twitter、facebook、エリアメール、メールマガジン等) 参集状況の確認	332										0								
		情	-	333	体制の構築・確認	火告対心人員の確認・子記	配置状況の確認	333										0								
		報	-		自主防災組織の活用		自主防災組織(町会・自治会)の活用 気象台から各市ヘホットラインによる連絡(土砂災害や内水氾濫に関	334			9															
レベ		埼			ホットライン	小ツトフィンによる連絡	連した気象実況と予測情報の提供)	335	0	00	0															
ル		玉	-	336 337			広域避難先への連絡(市区との調整) 避難準備・高齢者避難開始発表の検討	336 337	$\Vdash \Vdash$	$\vdash\vdash$	+ +	++	$+ \parallel$	+	$\dashv \vdash$	++	++	0	$+\!\!+\!\!\!+$	+	_ _		++	+	+	+
1			-	338			<u>対無準備・高断有対無用知光表の快制</u> 自主避難を検討するよう呼びかけ(HP、メールマガジン、facebook、		┢╫	$\parallel + \parallel$	$+ \parallel$		+		$\dashv \vdash \vdash$	++			+	+	$-\parallel$		+		++	++
2			_		住民の避難対策	姓無の呼びかけ	twitter等)	338	lacksquare			$\sqcup \sqcup$	\parallel	- -	_ _	+	$\dashv \downarrow$		$\bot \!\!\! \bot \!\!\! \bot$	\bot	_ _		$\bot \bot$		+	\bot
_			-	339 340		NO. THE LOCAL CO. LANS. ASS. NO. 10.	<u>避難所の開設準備</u> 緊急避難建物開設の準備	339 340			0 0	+++	++		+			0	+						+	++
				341		選難施設の開設・運営	災害時地域貢献建築物への受入調整	341										<u></u>							世	
			-	342 343	避難行動要支援者への対応		自主避難所の運営 自主避難(高台)の検討を呼びかけ	342 343	$\Vdash \Vdash$	$\vdash\vdash$	+ +	++	$+ \parallel$	+	$\dashv \vdash$	++	++	<u> </u>	$+\!\!+\!\!\!+$	+	_ _		++	+	+	+
			-	344	歴無行動安又抜有への対応 区所管施設等への対応	区所管施設等への対応	浸水への準備を要請	344										0							士士	
				345	施設・危険箇所の点検・対応	危険箇所の点検	急傾斜地、アンダーパスなど危険箇所の確認	345					耳				-	0							\blacksquare	
			-	346 347			土砂災害危険箇所付近の区民に対する自主避難を呼びかけ 運行状況の確認	346 347	⊢⊩	+	+ + -	 	╫	+ +	\dashv	+		0	╢╫	+	_	000			+	+
				348	公共交通事業者間の調整	宝体と電行性温の国知・サ方	運行頻度、停止予告等の確認	348									-	0				000	000	000		二十
	74 30		_11⊔	349			水位や暴風等の気象条件による各社の運行状況の情報収集 荒川水位予測(岩淵)の伝達	349 350										000				000)	
	防濫		_	350 351	ルバック T 서 에 시크스		元川水位で測(石淵)の伝達 荒川下流TL上のレベル(及び目安の時刻)を設定	351	00																	
	警注			352	 		関係者へ伝達	352	0 0	00	00	00	00	00	00	000	00	000	000	0	00	000	000	000) 0	00
	報意			353	荒川下流TL運用	況の共有	外部への広報 (HP、twitter)	353	0							0 0							2 2		+	
	出報			354			対応状況の共有(取り組んだこと、見送ったこと)	354	0 0	00	000	0 0	9 0	0 0	0 0	0 0	9 0	0 0 0		0	0 0	000	9 0 6	9 0 0	0 0	0
	動へ			355 356			住民等への情報提供(安全安心メール、区HP等) 避難方法・手段の案内、避難場所の案内	355 356	⊢⊩	╟┼		00	9 0		$\dashv \vdash$	+	+	<u></u>	$+\!\!\!+\!\!\!\!+$	+	_	++	+	+	++	+
	一川		-				<u> </u>	357	┢╫╴		+		+	\dashv	\dashv	+		0	+	1 1			+		++	+
	岩。		_	357			ン、防災行政無線、情報発信、広報車、防災無線で周知	307										_							\bot	
	<i>у</i> пп			358	各種情報の提供		地下街等、要配慮者利用施設、大規模工場等への洪水予報【氾濫注 意情報(岩淵)】等の伝達	358		0 0	0	00	0 0	0 0	0 0		0 0	0				000		000)	0 0
				359			広報車・防災無線放送による来訪者への退去勧告	359			0	00	0 0		0	0 0	0 0	0								
レベ				360 361		提供	各施設の閉鎖に関する情報提供(テレビ、ラジオ、ネット等) 駅の混乱防止のため、必要により警官の要請を検討	360 361	$\Vdash \Vdash$	$\vdash\vdash$	O	00	0 0	+	0		0 0	0	$+\!\!+\!\!\!+$	+		00	0 6	000	+	+
ル 2				362			避難方法・手段の案内、避難場所の案内	362		世	0	00	0 0		0	0 0	0 0	0							<u> </u>	
2				363			駅構内の商業施設管理者への情報提供	363														0 0	0 0	0 0)	
				364	洪水予報の伝達	洪水予報(氾濫注意情報/岩 淵)の伝達	洪水予報(氾濫注意情報/岩淵)の伝達	364	0 0	00	00	00	0 0	00	00	00	0 0	000	0 0		0					
				365	水防警報の発表・伝達	水防警報(出動/岩淵)の発	水防警報(出動/岩淵)の発表・伝達	365	0			00									0					
				366	小则言似义无数。因是	表・伝達		366			, O O	-													44	
				367		災害対応人員の確認・手配	全職員を招集 災害対策会議の開催	367	$\vdash \vdash$				+		+			0							+	
				368			配置状況の確認	368										0								
				369 370	体制の構築・確認		<u>災害体制の確認・発令・移行</u> 災害対策本部の設置	369 370	0	-	+		(a)	0 0	0		0	0 0)	0	0			+	
				371			水防本部(第2配備態勢)設置	371			0															
				372			水防活動に伴う消防署・警察署との協力	372 373		0 0		000		0 0	0			0	0		0				4	44
				373 374	ホットライン	ホットラインによる状況判断	<u>必要に応じ、河川事務所長へ助言を要請</u> 必要に応じ、河川事務所へリエゾンの派遣を要請	373	$\overline{}$	0 0		0 0			$\pm \pm \pm$		0	\sim							$\pm \pm$	

時刻 水位 気象 目安の (法 情 時刻 水位 気象 日安の (法 情 時刻 水位 気象 日安の (法 情 時刻 水元 下版 下版 下版 下版 下版 下版 下版 下	Tr
(法 情 時刻	項目
報 予警 報	(
等) 報	(
・	 画版)の対象候補 事務所 事務所所 本 合防災行動項目の実施に当たっては、を図っていく。 本 合防災行動項目の実施に当たっては、を図っていく。 本 行力・サイ・バーリッド 本 行力・サイ・大・シー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
ルレル 水位並びに気象情報・予警報は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ば、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ば上がした1つのシナリナに基づいて、現時点までの検討結果を取りまとめたものである。・・本タイムライン(拡大試行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ば上がした1つのシナリナに基づいて、現時点までの検討結果を取りまとめたものである。・・本タイムライン(地流川本川の破壁を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は幸風していない、・実際の台風性近時には、台風、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動・・法外予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動・・法外予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動・・法外予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動・・本タイムライン(地流川本川の破壁を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は幸風していない。・実際の台風性近時には、台風、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行きの海底、台風、降雨、河川の状況等を診まえ、各機関されぞれが責任を持って不要、改善や拡大・深化を図っていた。・今後、出水期の活用状況等を踏まえ、各機関でれぞれが責任を持って不要、改善を対した。一つ、連絡(市区との調整)・・本タイムライン(地流川本川の砂壁を観まえ、会機のでれぞれが責任を持って不要、改善を加速を開かの発表・伝達を検討・・・本の記憶と表示を選集を取りませる。・・本の記憶と表示を選集を関係により、表示を選集を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	中はした降雨による水災害の発生を想定 9 年 版 1 日
は、平成19年9月台風第9号の 降雨を想定最大規模に引き伸 はたた時雨を想定した上で設定 したものです。 選難動告に関する防災行動 ・選難動告に関する防災行動 ・決解の合長を持たした上で設定 したものです。 に対して、現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 ・本タイムラインは充川本川の改規を管理に、中小河川の氾濫や内水石製なるため、各防災行 ・決解の合長最近時には、も島。降雨、河川の状況等により、時間軸や災害やが大製なるため、各防災行 をの都度、台風、降雨、河川の状況等を踏まえ、各機関を存在やて判断する。 ・今後、出水期の活用状況等を踏まえ、各機関を行るの主絡(市区との調整) 早期垂直避難動告の発表・伝達(対応方針) ・受後、出水期の活用状況等を踏まえ、各機関を行るの発表・伝達(放応方針) ・一11H 防濫 警注 報意 ・ 11H ・ 275 376 377 378 379 380 381 おい要な状況が夜間・早朝になることが想 選難・高齢者等避難開始の発表・伝達 ・ (旅谷、治水橋、岩淵・すれかの氾濫注意情報 ・ 284 避難・高齢者等避難開始の発表・伝達 ・ 284 避難・高齢者等避難開始の発表・伝達 ・ 284 避難・高齢者等避難開始の発表・伝達 ・ 284 避難・高齢者等避難開始の発表・伝達 ・ 284 避難が必要な状況が夜間・早朝になることが想 準備・高齢者等避難開始の発表・伝達 避難がの要な状況が夜間・早朝になることが想 準備・高齢者等避難開始の発表・伝達 ・ 284 避難がの要な状況が夜間・早朝になることが想 準備・高齢者等避難開始の発表・伝達 ・ 284 避難がの要な状況が夜間・早朝になることが想 準備・高齢者等避難開始の発表・伝達 ・ 284 ・ 382 住民の避難対策	B
勝雨を想定最大規模に引き伸 はた時雨を想定した上で設定 したものです。 近難難指示(緊急)に関する防災行動 ・本タイムラインは流川本川の破速を想定し、中小河川の混濫や内水氾濫は考慮していない。 ・実際の台風接近時には、台風、降雨、河川の状況等におり、時間軸や災害力、が入資なるため、各防災行 上ものです。 近地難指示(緊急)に関する防災行動 ・本タイムラインは流川本川の破速を想定し、中小河川の混濫や内水氾濫は考慮していない。 ・実際の台風接近時には、台風、降雨、河川の状況等を踏まえ、各機関をおぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図ってし 水 氾	各防災行動項目の実施に当たっては、 を図っていく。 年版 375 376 金) 376 377 0 ご意情報に基づく) 378 379 0 380 とが想定される場合は避難 検討 381 5 0 382 5 383 0 0
上たものです。 版	### (A)
・	375
日期垂直避難勧告の発表・伝達(対応方針) 避難準備・高齢者等避難開始の発表・伝達 (旅谷、治水橋、岩淵いずれかの氾濫注意情報 選難準備・高齢者等避難開始の発表・伝達 選難準備・高齢者等避難開始の発表・伝達 選難準備・高齢者等避難開始の発表・伝達 選難準備・高齢者等避難開始の発表・伝達 選難整備・高齢者等避難開始の発表・伝達 選難勧告の発表の検討 選難が必要な状況が夜間・早朝になることが想 準備・高齢者等避難開始の発表・伝達を検討 準備・高齢者等避難開始の発表・伝達を検討	針) 376 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
日期垂直避難勧告の発表・伝達 (対応方針) 避難準備・高齢者等避難開始の発表・伝達 (旅谷、治水橋、岩淵いずれかの氾濫注意情報	針) 376 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
報意 (情報) 378 379 380 381 岩 (調報) 380 381 282 住民の避難対策 (能容、治水橋、岩淵いずれかの氾濫注意情報 避難準備・高齢者等避難開始の発表・伝達 避難動告の発表の検討 避難が必要な状況が夜間・早朝になることが想 準備・高齢者等避難開始の発表・伝達を検討 高台への避難の呼びかけ(HP、メールマガジン ビ、ラジオ、twitter、防災行政無線、青パト等)	注意情報に基づく) 3/7
報題	1
出報 動へ 治 治 治 消 380 381 381 382 2382 住民の避難対策 避難の呼びかけ 避難の呼びかけ 高台への避難の呼びかけ(HP、メールマガジンド、ラジオ、twitter、防災行政無線、青パト等)	379
動() 岩 380 381 避難勧告の発表の検討 避難が必要な状況が夜間・早朝になることが想準備・高齢者等避難開始の発表・伝達を検討 382 住民の避難対策 避難の呼びかけ 高台への避難の呼びかけ(HP、メールマガジンビ、ラジオ、twitter、防災行政無線、青パト等)	380
選業が必要な状況が夜間・早朝になることが想 準備・高齢者等避難開始の発表・伝達を検討382 (住民の避難対策) 避難の呼びかけ高台への避難の呼びかけ(HP、メールマガジンビ、ラジオ、twitter、防災行政無線、青パト等)	検討 381 U 382 U 383 U 3
選難の呼びかけ 福・高齢有等避難開始の発表・伝達を検討 高台への避難の呼びかけ(HP、メールマガジン ビ、ラジオ、twitter、防災行政無線、青パト等)	検討 ガジン、エリアメール、テレ 382 © © 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
淵 は民の避難対策 が発達している は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	ト等) 382
1 384 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
緊急避難建物の開設	385
選業施設の開設・運営 災害時地域貢献建築物の受入調整 選業施設の開設・運営 災害時地域貢献建築物の受入調整 (※ 1 まつき) 選業 では、	386
Manual Nation	
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
The control of th	
選難状況の収集・確認・伝達 選業状況の収集・確認・伝達 選業状況の収集・確認・伝達 選業状況の収集・確認・伝達 選業状況の収集・確認・伝達 選業状況の収集・確認・伝達 選業状況の収集・確認・伝達 選業状況の収集・	
<u>392</u> <u>避難状況の把握</u> <u>393</u> 移送用バスの手配 東京都への救助要請(要配慮者移送用のバス)	
394 一番	77 大子LD 393 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
395 渡継行動画士授者のの対応 亜配恵者の飛継士授 要配慮者に対する避難情報の伝達	395
	396
避難行動要支援者の避難呼 避難を呼びかけ 398 びかけ 要配慮者利用施設に対し避難行動を呼びかけ	397
398 区所管施設等への対応 区所管施設等への対応 遊難を呼びかけ	399 399 399 399 399 399 399 399 399 399
ル 400 施設・危険箇所の点検・対応 急傾斜地への対応 高台へ避難を呼びかけ	400
2	
402 水防工法の検討、実施 被災箇所・被災危険個所に対する水防工法の 403 情況把握出動	- 法の検討、実施 402 O O O O O O O O O
1	404 🔘
	405
■ 406	406
エバス	防に要請) 407 💮 💮 💮 💮 💮 💮 💮 💮 💮 💮 💮 💮 💮
408 河川管理施設のゲート操作結果の伝達 アートの閉鎖操作完了の 関係機関に岩淵水門ゲートの閉鎖操作完了の	完了の伝達 408 0000000000000000000000000000000000
409 広報車・防災無線放送による来訪者への退去者	
410 地下鉄・地下街等への情報 各施設の閉鎖に関する情報提供(テレビ、ラジュール・エグ は、アグラン・カード・カード・カード・カード・カード・カード・カード・カード・カード・カード	
411 地下鉄・地下街等への情報提供 提供 駅の混乱防止のため、必要により警官の要請を	
413 日本	
道路管理者への道路規制状況及び鉄道事業者	
415 地下鉄と地上鉄道等の運行継続及び停止等に 地下鉄と地上鉄道等の運行継続及び停止等に 河川管理者・道路管理者間協議(調整又は道路	
A16 A16 道路交通対策に関する事前 供)による対象区間の確定(通行止めの起点を)	
協議 通行止め対象区間情報の収集	
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
## 10 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	419 O O O O O O O O O O O O O O O O O
住民からの問い合わせ対応	421 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
道路規制後の対応 規制時規制場所に監視員の配置	
423	

	時間	(いつ)			何を				だれ	ιが	(情報(の発表	長又は	行動(の主体	: 🔘	情報	を伝え	主され	る関係	系者又	は行動	の協力者	i :O)	
		「象 目安の	N拡	区分	防災行動項目	細目	N拡	東荒	Α		В				D		東	京都 增	警	埼東			関係機関		参考
レ	水予	情 時刻 報· · · · · · · ·	。大 試	【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	【凡例】	【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	。 大試行版【	京管区気象	一 市 日 市 日 市 日 日 日 日 日	高	江 墨 戸 田 区 区	江 足 東 立 区	(足立区)	北区田区	中 港	文 台東区	荒総	迷路局 温	_ 	玉県警察大	京都道	東日本旅客	首新鉄	崎玉高速度 (株)東京 東京電力 東京で 東京で	本施等
ベ			2 0		阿 火门 <u>幼</u>	:荒川下流タイムライン(共通版)の対象候補	2	台事									合	3 川 整	と げん	部で	務局	鉄 へ 木	都は、	道総ワ『	電
ル	は、平成1 降雨を想知	に気象情報・予警報 19年9月台風第9号の 定最大規模に引き伸 雨を想定した上で設っ です。	9	:避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動:避難勧告に関する防災行動:避難指示(緊急)に関する防災行動:避難指示(緊急)に関する防災行動:洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動	した1つのシナリオに基づ ・本タイムラインは荒川本 ・実際の台風接近時には、 その都度、台風、降雨、河	大試行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定 で、現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 (の破堤を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 台風、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、 川の状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 幸を踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。	0 1 9 年版 】	務所									災部	部間部部	帯形 ・バーン	フザーバー)	所総務部	追 株 〜	鉄道 (株)	支社・グリッド	古
	氾	-11H	424		住民等への情報提供	避難方法・手段の案内、避難場所の案内	424										0								
	監警		425	各種情報の提供	地下鉄・地下街等への情報提供	地下街等、要配慮者利用施設、大規模工場等への洪水予報【氾濫警戒情報(熊谷)】等の伝達	425		0	0	0 0	0	0	0 0	0 0	0	0				0	000	000	2	0 0
	· 戒 情		426	洪水予報の伝達	洪水予報(氾濫警戒情報/ 谷)の伝達	洪水予報(氾濫警戒情報/熊谷)の伝達	426	0 0	000	0 0	00	00	00	00	00	00	00) 0 (0	0 0					
	報		427		災害対応人員の確認・手面	配置状況の確認	427										0						+		
	\sim		428	大型の共第 - 1430	Name of the second	災害対策本部を設置	428							0											
	熊		429	体制の構築・確認	体制の構築・確認	災害対策会議の開催	429										0								
	谷		430			危機管理対策本部会議を実施	430							0											
)			ホットライン	ホットラインによる状況判断	関東地方整備局へリエゾンの派遣を要請	431							0				┷			<u> </u>	$\sqcup \sqcup$	$\perp \perp \perp \perp$	\bot	
			432		広域避難先の調整	広域避難先への連絡(市区との調整)	432										0				<u> </u>	\longrightarrow			'
			433		避難情報の発表・伝達	避難勧告の発表・伝達 (熊谷、治水橋、岩淵いずれかの氾濫警戒情報に基づく)	433	0	0								С) C		0	0	000			000
			434		世無情報の光衣・仏廷	状況に応じ、避難準備・高齢者等避難開始の発表・伝達	434	0						0			С		0	0	00	000		000	000
			435			避難勧告発表の検討	435										0				<u> </u>	لللا			
			436		避難の呼びかけ	高台への避難の呼びかけ(HP、メールマガジン、エリアメール、テレビ、ラジオ、twitter、防災行政無線、青パト等)	436										0					1			
			437		熊谷で避難判断水位を越え	熊谷で避難判断水位を越えたことを踏まえた避難に関する情報の発表・伝達	437							0			С	,							
レベ			438	住民の避難対策	たことを踏まえた避難に関る情報の発表	「熊谷で避難判断水位を越えたことを踏まえた避難に関する情報の収集・確認	438	0														1			
ル			439			早期に避難するよう住民への避難、呼びかけ	439							0											
_			440		家屋倒壊危険ゾーンへの流	早期に避難するよう住民への避難、呼びかけ	440						0 0	0											
			441		意喚起	大規模な工場、事業所等への従業員避難や危険物流出等に関する 注意喚起	441						0												
			442			自主避難所の運営	442										0								
			443		避難施設の開設・運営	緊急避難建物の開設	443										0								
			444			災害時地域貢献建築物の受入・運営	444										0				'ـــــــــــــــــــــــــــــــــــــ				
			445		避難状況の把握	避難状況の把握	445			\bot	_ _						0	\bot	0		└── '	+++	+	\perp	
			446	避難行動要支援者への対応	避難行動要支援者の避難	野避難を呼びかけ(高台または垂直)	446			_			\perp				0	┷	\bot		$\vdash\vdash\vdash'$	$\leftarrow \leftarrow$	+ + +	\bot	
			447		びかけ	<u>介護保険施設に対し垂直避難を呼びかけ</u>	447		\vdash	-					\rightarrow		0	+	\bot		$\vdash\vdash\vdash$	++	+	+	
			448	区所管施設等への対応 株部・各際等所の支撑・対応	区所管施設等への対応	避難を呼びかけ	448 449	+	$\vdash \vdash \vdash$	$ \parallel$ $ \parallel$		-	+		+		0	+ $+$	+	-	$+\!+\!-\!\!\!\!-$		+++	++	
			449 450	施設・危険箇所の点検・対応 重要施設の浸水対策	急傾斜地への対応 インフラ・ライフライン重要が	高台へ避難を呼びかけ 重要施設・設備等の浸水防止対策	450	╂╢┤			+							+			0	000	0000	0 0 0	0
			451		設の浸水対策 地下鉄・地下街の浸水対策	避難情報の伝達	451		0	0	0	00	0	00	00	0 0	0 0)			0	0 0	0	0	
			452	地下鉄・地下街等の避難対策	関係者の調整・避難対策	地下施設利用者への周辺避難場所の広報	452			\Box	0 0	0 0		0	0 0	0 0					0	00	0	2	
			453		小小口~~响走 处规外来	地下街・ターミナル駅ビル等商業施設等の対応方針の調整	453		$\sqcup \bot \bot$									اليل	\bot		0	00	<u> </u>	<u> </u>	
			454	**************************************	道路交通規制情報の収集	交通規制情報の収集	454	0	$ \odot \odot 0$	0 0	0 0	00	00	0 0	0 0	0 0	0 0	<u>)</u>	$\bot\!\!\!\!\bot$	0	00	0	+ + +	0 0	<u> </u>
			455	道路交通規制情報の収集・提供	提供	テレビ、ラジオ、エリアメール、独自メール、防災行政無線、情報発信、広報車、防災無線で危険を周知	455		0 0	9 0	0	0	0	0	0	0	0								

Ĺ		間(い		(何を				1	だれか	バ (情幸	その発	表又	は行動	動の言	上体:(9 情	青報を伝	達さ	れる「	関係を	全又は?	行動	の協力	者:C))	
-			-	N拡	区分		細目	Νŧ	東東	<u> </u>	Α Ι	В			С	-	 D		東京都		占	東			関係機関		<u> </u>	参:
レベル	(洪予報等) 水は降ばし、雨はし、雨はし	情報・予報 並びに気象のに気象の手を想定します。		大試行版【2019年	[凡例] ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目 :避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動 :避難勧告に関する防災行動 :避難指示(緊急)に関する防災行動 :洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動	【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目 ・荒川下流タイムライン(拡大) した1つのシナリオに基づいて・ネタイムラインは流川本川の・実際の合風接近時にはのその都度、台風、降雨、河川の・今後、出水期の活用状次等を	【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目 :荒川下流タイムライン(共通版)の対象候補 :洗川下流タイムライン(共通版)の対象候補 (行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 放堤を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 、降雨、河川の牧災等により、時間輪や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、 状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 踏まえ、各機関されぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。	。 ブ 記 作 別	京管区気象台 京管区気象台	マ ロ in 統 市 可		葛飾区 区 医田区	江東区区	(足立区)	·	千代田区	港区区	台東区	総務局 総合防	玉県 県	県警察	消防国	東京都交通局総務部東日本旅客鉄道(株)	東京地下鉄(首都圏新都市鉄京成電鉄(株)	玉高速鉄道(株)東京総支社	京電カパワー	記 設 ※
		大記		456	各種情報の収集・確認	気象情報の発表、収集・確認	大雨特別警報等の発表	456	6 0																			
		雨録		457	古が王月刊の人名本が正成			457	_		\odot	000	0 0		9 0	0	0 0	0	000	0 0		00		0		0 0) 0	44
		特的		458	各種情報の提供		避難方法・手段の案内、避難場所の案内	458										(\perp	$\perp \perp$			+	lacktriangleright		\bot
		別短		459			大雨特別警報発表の周知	459		(©	0	0		0	00		0	\rightarrow		\bot	$\sqcup \vdash$	igspace		+	\vdash		
		警時		460		災害対応人員の確認・手配		460		4								(lacksquare	4	+	444		44	++	4	44
		報間	-	461			災害対策本部の設置	461				0	+ +							\vdash	+	\vdash	+		+	$\vdash\vdash$	4	+
		(大	-	462 463	体制の構築・確認	 体制の構築・確認	災害対策本部の設置の検討	462		- (0		+ +							\vdash	+	\vdash	+		+	$\vdash\vdash$	4	+
		埼雨 玉情	-	464		本前の特架・唯認	災害対策会議の開催	464		+				4				- (\vdash	4	++	+		+	\vdash	+	4
		文 铜		465			<u>災害対策本部を移設</u> 災害体制の確認・発令・移行	465				0		+		-			+	-			+		+	$\vdash\vdash$	$-\!\!\!\!-$	++
		東へ	-	400			気象台から各区へホットラインによる連絡(土砂災害や内水氾濫に関	400	'		-		+ +	+ +							+		+		+	\vdash	+	+
		(東京)		466	ホットライン	ホットラインによる連絡	選した気象実況と予測情報の提供)《記録的短時間大雨情報(東京) に基づく》 気象台から市区へホットラインによる連絡《大雨特別警報(埼玉、東京)に基づく》	467	\bot	0 (000			000			0 0	0									
			-	468		広域避難先の調整	広域避難先への連絡(市区との調整)	468	,	_								(+	\vdash	+		+-	\vdash	+	+
L				469			選業勧告の発表・伝達(葛飾区西部地域・南部地域)	469		2		<u></u>						- ×	0		1		00	\cap	100	0 0	10	
パ 2	,			470		避難情報の発表・伝達	を発動日ンスス 仏主、初から日から、 併から、 今後避難準備・高齢者等避難開始情報が発表される可能性がある旨の発表・伝達(HP、FB、ツイッター、tocoぷり、防災行政無線、メール情報) 避難勧告発表の検討	470)		0							(0									
				472	住民の避難対策		高台への避難の呼びかけ(HP、メールマガジン、エリアメール、テレビ、ラジオ、twitter、防災行政無線、青パト等)	472										(0									
				473			避難の準備を検討するよう呼びかけ(HP)	473		+	U	-	++	+	┿				\blacksquare	$\vdash \vdash$	+	++	+		++	++	+	++
				474		 避難施設の開設・運営	自主避難所の運営			\dashv	+		++	+	$+\!\!+\!\!\!+$	-	- - 		0	$\vdash \vdash$	+	\vdash	+		++-	++	+	+ $+$
			-	475			緊急避難建物の開設 ※実味地は素材は2000年1月1日	475					+						0	┢┷┢	+	$\vdash\vdash\vdash$	+++		++-	$\vdash \vdash$	$+\!\!\!-$	+
			-	476 477			災害時地域貢献建築物の受入調整	476					+					(┢┷┢	+	$\vdash\vdash\vdash$	+++		++-	$\vdash \vdash$	$+\!\!\!-$	+
				477		避難状況の把握	避難状況の把握 避難を呼びかけ(高台または垂直)	477		$+\!\!+\!\!+$	+	-	++	+	$+\!\!+\!\!\!+$	_	\vdash	(-	++	+	++	+		++-	++	+	+ $+$
				478	避難行動要支援者への対応	避難行勤安又振有の避難呼 びかけ	<u> 避難を呼びかけ(高台または垂直)</u> 介護保険施設に対し垂直避難を呼びかけ	478		+	+	+	++	+	$+\!\!\!+\!\!\!\!+$	-	\vdash	0	0	╟┼	+	++	+		++	\vdash	+	+
					 区所管施設等への対応		が 避難を呼びかけ	480		+	+		++	+	╅	-				╁┼	+	\vdash	+		++	++	+	++
					区所官他政寺への対応 災害対応に係る事項の事前確認・準備		対策を呼びかり 水防資機材(土のう・ポンプ・スコップ等)の移設	480		+	+		++	+	$+\!\!+\!\!\!+$			($\vdash\vdash\vdash$	+	\vdash	+		++-	++	+	++
					<u> </u>		<u> </u>	482		+	+		++	+	╅	-		(4		$\vdash\vdash\vdash$	+	++	+++		++-	++	+	+ $+$
				483	地区 化大胆川以木法 人儿		交通規制情報の収集	483		+	+		++	+	+	+		1		++	+	++	+++	\vdash	++-	+	+	+
				.00	道路交通規制情報の収集・提供	道路交通規制情報の収集・ 提供	文通税制情報の収集 テレビ、ラジオ、エリアメール、独自メール、防災行政無線、情報発 信、広報車、防災無線で危険を周知	484										(0									

	B	寺間(し			THE VIEW TO THE THE	何を					だれ	が (情	青報の	発表.	又は彳	テ動の)主体:(()	情報を信	云達さ	れる	関係す	女は行	亍動σ)協力。	旨:〇 `)	
	水位	. 気象	目安の	N 拡	区分	防災行動項目	細目	N 拡	東門	Ī	Α		В		C		D		東京都	『 埼 警	警 埼	東		関	係機関			参考
L	(洪水予報等)	情 報• 予警 報	時刻	。大	【	【凡例】	【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	。 大試行版【	管区流気	市	一 市 市	葛飾区江戸川区	墨田区区	足立区	橋区区	1 代田区	中 港 文 央 区 京 区	台東区	荒川区 総 語 に 総 語 に 総 語 に に と に に と に に と に に と に に と に に と に に と に こ に と に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に	を は	見けられる	消防国	東日本旅家	下道	圏電筒新鉄		をおります こうしゅう こうしゅう こうしゅう かいしょう かいしょう かいし おいま かいし おいま しゅう はい	等
	را⊳			_ 2		则 及门 <u></u> 到模百	: 荒川下流タイムライン(共通版)の対象候補	2	台事	<u>:</u>									合川	, 本 サ	オオギ	オル教	通客	数 体	市 株	単総り		, I
J	は、 降i ばl	平成19年9月 雨を想定最大	を情報・予警報 月台風第9号の 規模に引き伸 定した上で設定	0 1 9 年版 】	:避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動 :避難勧告に関する防災行動 :避難指示(緊急)に関する防災行動 :洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動	した1つのシナリオに基づいて ・本タイムラインは荒川本川の ・実際の台風接近時には、台 その都度、台風、降雨、河川の	は行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定 、現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 破堤を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 風、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、 D状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 を踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。	0 1 9 年版 】	矜	Ī									I 防災部	開催が	ザーバー) イギーバー)	ブザーバー)	心総務部	株	鉄 し		話	
	氾		−8H	485			荒川下流TL上のレベル(及び目安の時刻)を設定	485	$\overline{}$)																		
	濫			486		荒川下流TLの時刻と対応状	関係者へ伝達	486	$\overline{}$		00	00	00	00			000	0	000		0 0	00	00	00	00	0 0	00)
	危			487	荒川下流TL運用	況の共有	外部への広報(HP、twitter)	487	0)													Ш		ш			A = 1
	険 情			488			対応状況の共有(取り組んだこと、見送ったこと)	488	Ŭ	0	0 0	0 0	0 0	0 0			9 0 0	0	000	0 0	0	00		0	0 0	0	0 0)
	報			489		住民等への情報提供	避難方法・手段の案内、避難場所の案内	489											0			$\perp \! \! \! \! \! \perp$	$\sqcup \sqcup$		ш	Щ.	$\perp \perp$	
	能			490	各種情報の提供	提供	地下街等、要配慮者利用施設、大規模工場等への洪水予報【氾濫危 険情報(熊谷)】等の伝達	490				0 0	0 0	0 0				0	0				00	00	00	0	C	0
	谷			491	洪水予報の伝達		洪水予報(氾濫危険情報/熊谷)の伝達	491		0	00	00	00	0 0			<u> </u>	0	000		0	0	Ш		ш			4
	\sim			492		谷)の伝達	緊急速報メールによる洪水予報(氾濫危険情報/熊谷)の伝達	492	-					0 0						_ _			444		للللا			4
			_	493	体制の構築・確認	災害対応人員の確認・手配		493						<u> </u>	44				0	_ _ _		444	444		$\sqcup \sqcup$		44	4
			_	494		体制の構築・確認	災害対策本部会議を開催	494		_						0						444	444		ш		44	4
			_		ホットライン		必要に応じ、河川事務所長へ助言を要請	495	_		0	<u> </u>		<u> </u>	\bot	0 (9 0	0		_ _		$\bot\bot$	+++		+++		$\bot\bot$	igspace
L				496 497		広域避難先の調整	広域避難先への連絡(市区との調整) 避難指示(緊急)の発表・伝達 (熊谷、治水橋、岩淵いずれかの氾濫危険情報に基づく)	496 497	С	0									0	0 0)	00	0	00	00	0 0	00) 0
/	<		_	498		 避難情報の発表・伝達	状況に応じ、避難勧告の発表・伝達	498	С)						0			0)	00	00	00	00	00	00	
J	レ			499		姓無情報の完衣・伝達	避難準備・高齢者等避難開始の発表・伝達	499	C								0		0			00	00	00	00	0 0	00	
2	2			500			避難勧告発表の検討	500											0									
				501	住民の避難対策		避難準備・高齢者等避難開始の発表検討	501			0																	
				502	正氏の歴無利及	避難の呼びかけ	高台への避難の呼びかけ(HP、メールマガジン、エリアメール、テレビ、ラジオ、twitter、防災行政無線、青パト等)	502											0									
				503			避難所開設の検討	503			0											$\perp \! \! \! \! \! \! \perp \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \!$	\coprod		ш		$\perp \perp \perp$	Ш
				504		避難施設の開設・運営	自主避難所の運営	504											0			$\perp \! \! \! \! \! \! \! \perp \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \!$	$\sqcup \sqcup$		ш		$\perp \perp \perp$	
				505		たっぱい 一方 一方 一方 一方 一方 一方 一方 一	緊急避難建物の開設	505	$oldsymbol{\perp}oldsymbol{\perp}$					otacluster	\perp	\bot			0			$\perp \! \! \! \! \! \perp$	$\sqcup \sqcup$		$\sqcup \sqcup$		$\bot \bot$	$\perp \!\!\! \perp \!\!\! \perp$
				506			災害時地域貢献建築物の受入調整	506	$\perp \perp \mid \perp$					oxdot	\perp	\bot			0	$\bot \bot \bot$		$\perp \! \! \! \! \! \! \! \! \perp$	$\sqcup \sqcup$		$\sqcup \sqcup$		$\bot \bot$	\bot
				507		避難状況の把握	避難状況の把握	507	\bot	_				oxdot	\perp	\bot		\perp	0)	+	+		$\sqcup \sqcup$		$\bot\bot$	\bot
				508	避難行動要支援者への対応		避難を呼びかけ(高台または垂直)	508	+	-				oxdot	+	\bot	\bot	+	0	\dashv		+	+++	_	$\vdash \vdash \vdash$	$+\!\!\!-$	++	\bot
				509		びかけ のもち	介護保険施設に対し垂直避難を呼びかけ	509	+	-		$\vdash\!$		$oxed{oxed}$	++	$\dashv \vdash \vdash$	+	+	0	+	-	$+$ \parallel	+++	_	$\vdash \vdash \vdash$	$+\!\!\!-$	+	\bot
			-		区所管施設等への対応	区所管施設等への対応	避難を呼びかけ	510	+			₩—		$oxed{oxed}$	+	\dashv	\perp	+	0	$+\!\!-\!\!\!+\!\!\!-$		$+\!\!\!+\!\!\!\!+$	+++		$\vdash \vdash \vdash$	$-\!$	++	+
					施設・危険箇所の点検・対応	急傾斜地への対応	高台へ避難を呼びかけ	511	+	- -	\vdash	+	+	+ +	++	+	+	+	9	$+\!\!-\!\!+\!\!-$	-	+	+++	_	+++	+	++	+
			-	512	道路交通規制情報の収集・提供	道路交通規制情報の収集・	交通規制情報の収集 テレビ、ラジオ、エリアメール、独自メール、防災行政無線、情報発	512			$\vdash\vdash$	$\vdash\vdash$	\vdash	++	++	++		+	0	++		+	+++	_	$\vdash \vdash \vdash$	+	++	+
				513	足四ス四処叩川秋ツ牧禾・灰穴	提供	「信、広報車、防災無線で危険を周知	513											0						Ш		$\perp \perp$	

		間(い		<u> </u>		何を				だ	れが	(情報の)発表	又は	行動の	主体:(◎ †	青報を伝	達さ	れる	関係す	子又は行	亍動 <i>0</i>	協力を	首:〇))	
レベル	(洪水報等) 水位 単の はな 平の をもない 再をも	情報・報警報・ 報警 気に 気を 気を 気を は 19年9月 決 見を 表を	目安の 時刻 精報・予警報 台風第9号の 見機に引き伸 にた上で設定	○ 【2019年	■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	た防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な 防災行動項目 ・荒川下流タイムライン(拡大 した1つのシナリオに基づい ・本タイムラインは荒川本川の ・実際の合風接近時には、台 その都度、名風、降雨、河川	細目 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目 :荒川下流タイムライン(共通版)の対象候補 試行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定 て、現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 の破堤を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 風、降雨、河川の状況等により、時間輸や災害外が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、の状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 を踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。	試行版【0	東京管区気象台 荒川下流河川事務所	A蕨市	戸田市	国 江屋。 田 田 区	足立区	(足立区)	北区田区	P 港 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下	台東区	東京 総務局 総合防災部 都建設局 河川部	∥┰∥┚	$\sim \star$	消防庁 京国道事	東京都交通局 総務部東日本旅客鉄道(株)	東京地下鉄(株)東武鉄道(株)	新都市鉄 (株)	速鉄道(株東京総支社)	り電 設 パ信 ※ リ 話	
	岩淵水		(-6H)	514 515	各種情報の提供	住民等への情報提供 地下鉄・地下街等への情報	避難方法・手段の案内、避難場所の案内 地下街施設へ情報伝達	514 515				()					0								Ħ	0
	門(-	516	台性	防災組織等への情報提供	地元警察・消防、消防団、自主防災組織(町会・自治会)への避難呼びかけ実施に関する情報提供	516				(0
	上			517	体制の構築・確認	職員の人員確認	配置状況の確認	517									(0									
	$\stackrel{\smile}{\mathfrak{o}}$		-	518 519	ホットライン	ホットラインによる状況判断	過去の洪水と比較等、洪水の切迫性について確認 必要に応じ、河川事務所長へ助言を要請	518 519	0		0	0 0 0	0 0				П	0								$oxed{++}$	\blacksquare
	水位が避難		<u>.</u>	520 521 522 523		広域避難先の調整 避難情報の発表・伝達 避難の呼びかけ	広域避難先への連絡(市区との調整) 避難準備・高齢者等避難開始の発表・伝達 避難勧告発表の検討 高台への避難の呼びかけ(HP、メールマガジン、エリアメール、テレビ、ラジオ、twitter、防災行政無線、青パト等)	520 521 522 523	0									0 0	С)	0 0	00	00	00	0 0	0 0) 0
レベル2	判断水位に		- - - - -	524 525 526 527 528	住民の避難対策	避難施設の開設・運営	避難所等の開設・運営 避難所開設の情報提供 自主避難所の運営 緊急避難建物の開設 災害時地域貢献建築物の受入調整	524 525 526 527 528				(0									0
	達す			529 530		要配慮者の避難対策	高齢者等要配慮者・要配慮者施設に対する避難情報の伝達 高齢者等要配慮者の避難実施	529 530				(0
	ると			531 532	避難行動要支援者への対応	避難行動要支援者の避難呼 びかけ	避難を呼びかけ(高台または垂直) 介護保険施設に対し垂直避難を呼びかけ	531 532					-		-			0	\blacksquare							+	+
	予		-		区所管施設等への対応	区所管施設等への対応	避難を呼びかけ	533					╅													TT	1
	想				施設・危険箇所の点検・対応	急傾斜地への対応	高台へ避難を呼びかけ	534			+		+			+ + -				+						++	+
					重要施設の浸水対策	重要施設・設備等の浸水防 止対策	京成本線荒川橋梁及び四つ木橋に積土のう	535			0																
				536		送吹衣涌担料は起の 脚隻	交通規制情報の収集	536									(0									
				537	道路交通規制情報の収集・提供	道路交通規制情報の収集・ 提供	テレビ、ラジオ、エリアメール、独自メール、防災行政無線、情報発信、広報車、防災無線で危険を周知	537										0									

		間(い					何を				だ	れが	(情幸	仮の発	表又は	は行動	の主体	k ∶⊚	情	報を伝	達さ	れる『	関係者	又は行	う動の	協力者	:O)	
	水位 (洪 水予 報		目安の 時刻	N 拡大試行	【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目	防災行 【凡例】 ■黒字:こ た防災行動	れまでも取り組んでき	細目 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目	N 拡大試行	東京管区	川 前 市	芦田市	五 足 戸 田	是 江 瓦 立 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京	仮 仮 仮 概	北千区代	中港	文名	台荒川区	東京都総務民	埼玉県	埼玉県勢		東 東 京 日 部 本	京武	都 成 玉	東 東 藤京 日 一電本	東福 住民
レベ	等)	報		版 2 0	■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目		き続き検討が必要な	■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目 :荒川下流タイムライン(共通版)の対象候補	版【20	気河		ПЕ	区		区 区 ○					総河合川	県土整	三察本部	庁 道	交 旅 海 番 番	下 道 鉄 へ 株	新鉄速	東カ電気の電機の電	記 言 ※ 電
ル	は、平 降雨を ばした	並びに気象情 平成19年9月台 を想定最大規 た降雨を想定し ものです。	台風第9号の 見模に引き伸	9年版】	:避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動 :避難勧告に関する防災行動 :避難指示(緊急)に関する防災行動 :洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動		した1つのシナリオに基づいて、 ・本タイムラインは荒川本川のる ・実際の台風接近時には、台風 その都度、台風、降雨、河川の	行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定 現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 現を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 廃雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、 状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実、改善や拡大・深化を図っていく。	9年版】	務所										防部災部	備がし	バーバー)	ブザーバー)	道(株)	株 _ -	鉄 し へ	支 グ リッド	活
	氾		-4H	538				荒川下流TL上のレベル(及び目安の時刻)を設定	538	0 0																		
	濫			539		芒川下流	TLの時刻と対応状	関係者へ伝達	539		00	00	0 0		00	00	00	0	0 0	00	0 0		00	00	00	000	0 0	0 (
	警			540	荒川下流TL運用	況の共有		外部への広報(HP、twitter)	540	0																		
	戒情			541				対応状況の共有(取り組んだこと、見送ったこと)	541	00	0 0	00	0 0	0 0		0 0	00	0	0 0	0 0	0 0		00		0 0	0 0 0	0 0) (0)
	辛坟		_	542	4. 注 + 12.0 + 12 14			避難方法・手段の案内、避難場所の案内	542	\perp						\perp			0			+				-	+	
	治			543	各種情報の提供	提供		地下街等、要配慮者利用施設、大規模工場等への洪水予報【氾濫警 戒情報(治水橋)]等の伝達	543		0	0	0 0	0 0		0 0		0	0			Ш		00	00	000	44	0 0
	橋				洪水予報の伝達	水橋)の信	5.连	洪水予報(氾濫警戒情報/治水橋)の伝達	544	0 0	00	00	0 0		00	00	00	0	0 0	00	00	0	0					
	<u> </u>				体制の構築・確認	災害対応	人員の確認・手配		545										0									
				546				過去の洪水と比較等、洪水の切迫性について確認	546	0	0 0	0										$oldsymbol{ol}}}}}}}}}}}}}}}}}}$					$\perp \perp \perp$	\bot
					ホットライン	ホットライ		必要に応じ、河川事務所長へ助言を要請	547	0	\bigcirc	0						(0			\perp					$\perp \perp \perp$	\bot
				548				河川事務所長へリエゾンの派遣を依頼	548	0	\bigcirc							(0			\bot					\perp	\bot
			_	549		広域避難		広域避難先への連絡(市区との調整)	549										0								<u> </u>	
l,				550		10+ ## 		避難勧告の発表・伝達 (熊谷、治水橋、岩淵いずれかの氾濫警戒情報に基づく)	550	0	0									0	0 0		00			000		000
べ			<u> </u>	551		避難情報		避難準備・高齢者等避難開始の発表・伝達	551	0		0								0	OC)	00	00	0 0	000	100	000
ル				552				避難勧告発表の検討	552					\perp	-				0			\bot	_			+	+	++
2			_	553				避難準備・高齢者等避難開始の発表検討	553		0			\perp	-							\bot	_			+	+	++
				554	住民の避難対策	避難の呼	びかけ	高台への避難の呼びかけ(HP、メールマガジン、エリアメール、テレビ、ラジオ、twitter、防災行政無線、青パト等)	554										0									
				555			避難判断水位を越 と踏まえた区外への	治水橋で避難判断水位を越えたことを踏まえた区外への避難勧告の 発表・伝達	555						0 0	0				0	С)	0					
				556		避難勧告	発表	治水橋で避難判断水位を越えたことを踏まえた区外への避難勧告の収集・確認	556	0													0	0 0	0 0	0 0 0	© ()
				557		104 ## ± - ==		自主避難所の運営	557	$oldsymbol{oldsymbol{\sqcup}}$	\vdash	$\sqcup \sqcup$	$\sqcup \!\!\! \perp$	++	\bot	+		igspace	0		$\square \!\!\! \perp$	\bot				+	++	+
				558		避難施設	の開設・運営	緊急避難建物の開設	558	$oldsymbol{oldsymbol{\sqcup}}$	\vdash	lacksquare		+	\bot	\bot			0		$\square \!\!\! \perp$	\bot			$\perp \downarrow \perp$	$\bot\bot$	+	+
				559		hm4 #47 * * *		災害時地域貢献建築物の受入調整	559	lacksquare	$\vdash \vdash$	otacluster		+	\bot	+	$\bot \bot$	igspace	0		╙	لسل		$\perp \downarrow \perp$	$\perp \downarrow \perp$	$+\!\!+\!\!\!+$	+	
				560		避難状況		避難状況の把握	560	$\bot \bot$	\vdash	$\sqcup \!\! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! $	$\vdash \vdash$	++	\bot	+		igspace	0			4		$\perp \downarrow \perp$	\perp	++	++	+
				561	避難行動要支援者への対応			避難を呼びかけ(高台または垂直)	561	$\bot \bot$	\vdash	lacksquare	$\sqcup \bot$	\perp	\bot	\bot		lacksquare	0	igwdow	$\parallel \perp \parallel$	+			\bot	+	++	+
			<u> </u>	562		びかけ		<u>介護保険施設に対し垂直避難を呼びかけ</u>	562	lacksquare	\vdash	lacksquare		+	+	+			0		$\Vdash \vdash$	+	\longrightarrow			$+\!+\!-$	++	+
			_		区所管施設等への対応		設等への対応	避難を呼びかけ	563	+	\vdash	lacksquare		++	+	+		\vdash	0		$\blacksquare \blacksquare$	+				$+\!+\!-$	+	+
					施設・危険箇所の点検・対応	志傾 斜地		高台へ避難を呼びかけ	564	+	\vdash	lacksquare		++	+	+		\vdash	0	_	$\blacksquare \blacksquare$	+				$+\!+\!-$	+	+
			-	565 566	道路交通規制情報の収集・提供	道路交通 提供	規制情報の収集・	交通規制情報の収集 テレビ、ラジオ、エリアメール、独自メール、防災行政無線、情報発	565 566	╂╢╴	$\parallel + \parallel$			++	+		+		0		╫╫	+	╌╫┼	++	+	++	++	+#-
				300)走 六		信、広報車、防災無線で危険を周知	300										9									

	時間	(いつ)				何を				だれた	5 (ተ	青報の多	そ表又に	ま行動	かの主体	本 ∶⊚	情報	段を伝	達され	れる関	月係者:	又は行動	の協力	者:〇)	
	水位 気	象目安の	N拡	区分	防災行動項目		細目	N 拡	東 荒	Α		В		С	- 1 - 1-11	D	Ţ	東京都	埼警	埼	東		関係機関		参考
	(洪 惶	青 時刻	大の試		【凡例】		【凡例】	。大 [京 川 川	蕨戸田	葛江	墨江	足 (マルス ト	千中港	文 台	: 荒 タ	総建	玉 視	国	京東東	夏東東 東	東 首 京	埼〜東 玉株京	東福 住
	水予 報 予		行	■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	■黒字:これまでも取 た防災行動項目		■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	行	管 下 口 下 市	" #	即口	田田田	ユ 定 作 区 立 反	5	ᆈᄶᅜ	尽 尽		務 設 局		県 海	月	ポ ロ ポ J 鄒 本 地	氏 郁 戊 鉄 臋 雷	立体分高。雷	古 征 氏
	等)		版	■月子: 510 続き快前が必要な防火行動項目		討が必要な	■月子: から続き快部が必要な防火打動項目	版	気 河 「	1117			区区	<u> </u>	포		. /	וניול וניול	■■オ	察	☆ 道 マ	☆ 旅 下 3	首 新 鉄	速車カ	雷設
レ	37	^	2		防災行動項目		: 荒川下流タイムライン(共通版)の対象候補	(2	象川								#	総河	土	⊋本	(事)	高鉄(計	~都 ~	鉄京パ	信※
1			0				71071 1 7107 1 - 7 1 2 (XXXXIII) XXXIII	0	台 事									合 川防部	整	ブ部	オ 務 月 ブ 所	引鉄 ヘ *	朱 市 株	道総ワ	電話
ル		こ気象情報・予警報 9年9月台風第9号の	1	:避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動			所版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定	1	7分									沙 部	1厘 バ	ザー		道株	〜 鉄 〜 道	〜 支 株 社グ	
	降雨を想定	定最大規模に引き伸	9	:避難勧告に関する防災行動	・本タイムライ	インは荒川本川の破	見時点までの検討結果を取りまとめたものである。 堤を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。	9 在	1771									部	ر الما	バ		務 株			株
	したものです	すを想定した上で設け す。	版	:避難指示(緊急)に関する防災行動 :洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動	・実際の台風		降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、 に決等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。	版										~	(/		Î ş	那一	株	v	
				·/// THE	・今後、出水		まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。	_											(/	\smile \mid	\sim		~ '	ド	
	\$□	-3H	567				荒川下流TL上のレベル(及び目安の時刻)を設定	567									+	\longrightarrow	#					\longrightarrow	
	濫	311	568		#11777		関係者へ伝達		000	00	00	00	000	00		00	10	00		101	001			00	00
	警		569	荒川下流TL運用	荒川下流TLの時刻 況の共有	刻と対心状 -	外部への広報 (HP、twitter)	569	0										كأك						
	戒		570		ルの バ 円		対応状況の共有(取り組んだこと、見送ったこと)	570	@ @ @	00	00	00	@		രിരിര			00			001		@ @ @	00	@ @
	情起		571		 住民等への情報提		避難方法・手段の案内、避難場所の案内	571						1						+					
	和		572				世無力法・子段の条内、世無場所の条内 要配慮者施設へ情報伝達	572	$-\ -\ -$		0	00	0				19	+	$\dashv\vdash$	++	++	+++	++	\vdash	0
	岩			各種情報の提供	地下鉄・地下街等・		地下街等、要配慮者利用施設、大規模工場等への洪水予報【氾濫警																		
	淵		573		提供		或情報(岩淵)】等の伝達	573		9	9					9 0									
	<u> </u>		574	洪水予報の伝達	洪水予報(氾濫警刑	戒情報/岩	共水予報(氾濫警戒情報/岩淵)の伝達	574	000	0	00	00	000			00		00	00	0					
			575	TO THE PERSON NAMED IN COLUMN	淵)の伝達			575	اللل	1	H			+			1 N	44	Ĥμ	ĮĬ)					44
				 体制の構築・確認	災害対応人員の確		記直状況の確認 災害体制の確認・発令・移行	576					0 0	0 0				<u> </u>		,	++	$\frac{1}{2}$		0	
			577		体制の構築・確認		災害対策会議の開催	577								(0)									
				活動拠点の移転・機能確保	活動拠点の移転・	機能確保	曼水危険庁舎の活動拠点の移転・機能確保	578												1	0				
			579		ホットラインによる		可川事務所から市区へホットラインによる連絡(氾濫警戒情報(岩淵)	579	@ C	00					ololo			/	(/	/				1	
					117171712120		の伝達、今後の見込み)			0 0	0 0							4	\vdash	4	44	444		+	
			580 581	ホットライン			<u>過去の洪水と比較等、洪水の切迫性について確認</u> 必要に応じ、河川事務所長へ助言を要請	580 581			0 0	0 0		+				$-\!\!\!+\!\!\!-\!\!\!\!+\!\!\!\!+$	$-\!\!\!\!\!+\!\!\!\!\!-$	+	$-\!$	++++	++-	\vdash	
			582		ホットラインによる		可川事務所長へリエゾンの派遣を依頼	582		00	0 0	00	<u> </u>				0 0	+	一一	+	+	+	+		
			583				荒川下流河川事務所へ災害対策機械の提供等の支援要請	583				J	Ĭ				0								
			584		広域避難先の調整		広域避難先への連絡(市区との調整)	584			0 0					0	0			\perp			'		
			585 586				垂直避難勧告の発表・伝達(対応方針) ※※ ***********************************	585 586			0 0	00	0 6					워니	닏은						
							避難勧告の発表・伝達 避難勧告の発表・伝達		-			+++	0 0					-	\mathbb{H}°	+++	901	<u> </u>	<u> </u>		<u> </u>
			587		で###まれる※ま		監禁動台の完な	587										이					기이아	$ \circ \circ $	000
			588		避難情報の発表・		避難勧告の発表・伝達	588	0		0	00	0					0		1 1	000	000	000	00	000
レ			589				避難準備・高齢者等避難開始の発表・伝達	589	0						0			0	0	(000	000	000	0 0	000
			590				壁難準備・高齢者等避難開始の発表検討 BZ 英機関に対する アンストンストンストンストンストンストンストンストンストンストンストンストンストン	590	_ _ _	0		+++					++	$-\!\!\!+\!\!\!\!-\!\!\!\!\!+\!$	$\vdash \vdash$	+	-	+	++-	\longmapsto	
3			591				報道機関に対する避難情報の報道協力依頼 高台への避難の呼びかけ(HP、メールマガジン、エリアメール、テレ	591		+ +		+ + +	0 0				++	$-\!\!\!+\!\!\!-\!\!\!\!+\!\!\!\!+$	$-\!\!\!\!\!+\!\!\!\!\!-$	+-+	$-\!$	++++	++-	\vdash	
			592		避難の呼びかけ		a ch くの 歴報の呼びがり(hr、ゲールくガラン、エリアゲール、アレー ご、ラジオ、twitter、防災行政無線、青パト等)	592								0) (0)		ı II				'	1	.
			593	15 m = 100 m 1 1 m 1	避難の実施		野難の実施 の実施	593					0 0	0				0							0 0
				住民の避難対策	家屋倒壊危険ゾー	-ンに対する																			
			594		避難指示(緊急)の	0発表・伝	家屋倒壊危険ゾーンに対する避難指示(緊急)(退避)の発表・伝達	594					(0				0		/ /	0			1	
					達													/	(/	/	/ /				
			595		避難方法の追加を		高台への避難及び垂直避難の呼びかけ(HP、メールマガジン、エリア	595									0	\Box							
					E AL / J / A V / JE / JH C		メール、テレビ、ラジオ、twitter、屋外スピーカー、青パト等)		$\dashv \vdash \vdash$		$\vdash \vdash$	+ + +	_ _	+ +	\bot	$\bot \bot$	 	$\dashv \dashv$	\dashv	+	$\dashv \vdash$	+	++-	$\vdash \vdash \vdash$	
			596 597				自主 <u>避難所の運営</u> 壁難所の開設	596 597	$\dashv \vdash \vdash$	++	$\vdash \vdash$	+ + +	+	+ +	<u></u>	++	0	+	$\dashv\vdash$	++	+	+++	++-'	\vdash	
			598		避難施設の開設・	運営	緊急避難建物の開設	598	$\dashv \vdash \vdash$			 	+	╁╫		++	0	$\dashv \dashv$	$\dashv\vdash$	++	+	+++	+	\sqcap	
			599				災害時地域貢献建築物の受入調整	599						世世			0			上十					
			600		NOT ## 1 h No.		壁難所の運営	600					0 0	0		$\overline{}$		\Box		$oxed{\Box}$		\Box		\Box	
			601		避難状況の把握		壁難状況の把握 まな、溶粉を含みの際点が決	601	$\dashv \vdash \vdash$		$\vdash \vdash$	+++	0 0	0 0	+	@		<u>©</u>	\mathbb{H}^{2}	++	$\dashv \vdash$	+	++-	$\vdash \vdash \vdash$	_##
			602 603		<u>避難者への対応</u> 避難行動要支援者	きの避難呼 し	<u> 市外避難者への職員派遣</u> 避難を呼びかけ(高台または垂直)	602 603	$\dashv \vdash \vdash$	0	\vdash	+ + +	+	+ +	++		0 0	+	$\dashv\vdash$	++	+	+++	++-'	\vdash	
			604	避難行動要支援者への対応	びかけ	·	世親と呼びが11人同日よどは単恒/ 介護保険施設に対し垂直避難を呼びかけ	604	┪			 	 	+	++			+	$\dashv \vdash$	+	$\neg \vdash \vdash$	+++	++	\sqcap	
				区所管施設等への対応	区所管施設等への	D対応	壁難を呼びかけ	605								0	0			口					
				施設・危険箇所の点検・対応	急傾斜地への対応		高台へ避難を呼びかけ	606	$-\parallel$	\Box		+ + 1	\bot	$\bot \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \! \!$	\bot	0	0	Щ	$\dashv \vdash$	igspace	$-\!$	+ $+$ $+$ $+$ $+$	++	igcup	
			607 608	河川状況の把握	河川状況の把握 地下施設における	いは無いな	可川状況の把握と自機関内での情報共有	607 608	0									\dashv	\dashv		-		00		0
			609	地下鉄・地下街等の避難対策	地下旭故にあける 認・事前準備		<u> </u>	609			0	0 0	000		000	000		+	$\dashv\vdash$	+			00	0	
			610				交通規制情報の収集	610									0	$\dashv \dashv$							
			611	道路交通規制情報の収集・提供	道路交通規制情報 提供	収の収集・	テレビ、ラジオ、エリアメール、独自メール、防災行政無線、情報発	611									0								
							言、広報車、防災無線で危険を周知		$\dashv \vdash \vdash$				\blacksquare	$+\!\!\!+\!\!\!\!+$	+			$\perp \!\!\! \perp \!\!\! \parallel$	\dashv	+	$\dashv \vdash$	+	++-	$\sqcup \sqcup$	
			612		自衛隊等の派遣要 交通規制等	学請 一	自衛隊等へ派遣要請検討 伏況に応じた交通規制の実施及び交通規制情報の共有	612 613	$+\!\!\!+\!\!\!\!+\!\!\!\!+$	++	0 0	00	<u> </u>	$+ \parallel$	+	++		0	\parallel	+	\dashv	+++	++-	$\vdash \vdash \vdash$	
			613	氾濫発生に備えた対策	災害対応に係る事	酒の車台			╫╫		$\vdash \vdash$		+	+ +	+		+++1	$\dashv \dashv$	⊣⊮	++	+	+++	++	\vdash	
			614		確認・準備	ハーノ ナロリ	災害対応に係る事項の事前確認・準備	614	0	<u> </u>									<u>∟</u> ∥				' '	<u> </u>	
						<u>u</u>				•	•														

Ĺ		間(い					何を				だす	าが	(情報σ	- 登末	マルタ	一動の	主休·		青報を伝	きょう	h スほ	明区老	マゖ゚゙	動のは	九十老	. ()	
			-	Nπ	反 八			伽口	N拡	車 芒	/_1	073	R B	76 1X	<u> </u>	」 <i>⇒</i> /∫∨/	工 14.	<u> </u>	古古邦		ᅜ	古川	<u> </u>	要な!	機関	. 07	
レベル	(洪予報等) 水は降ばしたに できまい かん は 平 できまい かん は 平 できまい かん は 平 できまい たい かん は 平 できまい かんしゅう しゅう かんしゅう かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ	情 報警 報答 数に気象 成は19年9月 想想に表象 は19年9月 では、現象 は19年9月 では、現象 では、また。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	日女の 時刻 情報・予警報 台風第9号の 規模に引き伸 定した上で設定	○ 【2019年	区分 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目 : 避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動 : 避難勧告に関する防災行動 : 避難指示(緊急)に関する防災行動 : 選難指示(緊急)に関する防災行動 : 洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動	【凡例】 ■黒字:こた防災行 ■青字:弓 防災行動	れまでも取り組んでき 動項目 き続き検討が必要な 項目 ・	## 目 [八例] ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目 - *** : 一 ** :	> 大試行版【?	気河	川口市	 一 	江墨田区区区	足立区	板橋区	千代田区	港京区	台東区	荒川区 総合防災部 理設局 河川部	県 オ ナ ブ	察	事務所	東京都交通局(総務部東日本旅客鉄道(株)	鉄道(株	電鉄(株)高速鉄道(東カラ	東日本電信電話(株)福祉施設※
	氾		−1H	615				荒川下流TL上のレベル(及び目安の時刻)を設定	615																		
	濫			616		芸川下法	TLの時刻と対応状	関係者へ伝達		0 0	00	00	000	00	000	000		0	000	00	0	00	000	00	00	0	00
	危			617	荒川下流TL運用	況の共有		外部への広報 (HP、twitter)	617	0															444	44	
	険 情			618				対応状況の共有(取り組んだこと、見送ったこと)	618	Ŭ	0 0	0	0 0 0	0 0					0 0 0	00	0	00	0 0 0		00	0 0	0 0
	報			619				避難方法・手段の案内	619										0						$\bot\bot$	$\perp \perp \downarrow$	'
	治			620	各種情報の提供	提供		地下街等、要配慮者利用施設、大規模工場等への洪水予報【氾濫危 険情報(治水橋)】等の伝達	620		0	0		0					0				000	00	00)	0 0
	水			621	洪水予報の伝達			洪水予報(氾濫危険情報/治水橋)の伝達	621	0 0	00	00	000	00	000	000		0	000	00	0	0			4	4	
	橋			622		水橋)の		緊急速報メールによる洪水予報(氾濫危険情報/治水橋)の伝達	622	0	0	0		0 0	000	0		0	0						4	4	
	\sim				体制の構築・確認	災害対応	人員の確認・手配		623										O						444	4	444
			-	624 625	ホットライン	ホットライ	ンによる状況判断	必要に応じ、河川事務所長へ助言を要請 状況に応じて、リエゾンを通じ、河川事務所に災害対策機械の派遣な どの支援を要請	624 625	0	0 0	0			+	0 0	0 0	(O)									
レ				626				氾濫シミュレーションの結果等を確認し、避難指示(緊急)を発表	626	0	00								0	00		00		00	00		000
ベ				627		広域避難	先の調整	広域避難先への連絡(市区との調整)	627	HŤ									0						1	1	- - -
ル 3				628				避難指示(緊急)の発表・伝達 (熊谷、治水橋、岩淵いずれかの氾濫危険情報に基づく)	628	0	0								0	00		00					000
				629		避難情報	₹の発表・伝達	避難勧告又は指示(緊急)の発表・伝達	629	0	0	0							0	00							000
				630				避難準備・高齢者等避難開始の発表・伝達	630	0							0		0	0		00	$0 \mid 0 \mid C$		100	101	000
				631	D = 200+## + 1 fet			避難指示(緊急)発表の検討	631	lacksquare		-		\perp	\bot	4	\perp			$\parallel \parallel \parallel$		_ _		\bot	$\bot\bot$	\bot	
				632	住民の避難対策	避難の四	יטאיוד	高台避難の呼びかけ(HP、メールマガジン、エリアメール、テレビ、ラ ジオ、twitter、防災行政無線、青パト等)	632										0								
				633		避難の開		鉄道駅社員の避難開始	633	lacksquare				$\bot \bot$	\bot	$\bot \bot$	\bot	\perp		\Box			0 0) 0	1	$\downarrow \downarrow \downarrow$	'
				634		ND+ ### ## = =		自主避難所の運営	634	lacksquare		-		$\bot \bot$	$\bot\bot$	$\bot\bot$	$\bot\bot$		<u> </u>	lacksquare		$-\parallel$	\bot	$\perp \perp$	+	44	$\bot\bot$
				635		避難施設		緊急避難建物の開設	635	lacksquare		_ _		+ +	+ +	+	++				1	$-\!\!\mid\!\!\!-\!\!\!\mid$	+	+	+	+	
				636		いは、本件・コン・トロ		災害時地域貢献建築物の受入調整	636	lacksquare	\vdash	$\dashv \vdash \vdash$		+ +	++	+	++	+	0	╟	₩	$-\parallel$	+	++	++	+	++-
				637 638		避難状況	3の代歴	避難状況の把握 避難を呼びかけ(高台または垂直)	637 638	lacksquare		$-\parallel$		++	+ +	+	+	+ + - 1	0			$-\ -\ $		+ +	++	+	+++-
				639	避難行動要支援者への対応	姓無1] 男		<u>避難を呼びかけ</u> (高音まだは <u>単</u> 直) 介護保険施設に対し垂直避難を呼びかけ	639	lacktriangledown	$\vdash\!\!\!\vdash\!\!\!\!\vdash$	$\dashv \vdash \vdash$	-	+ +	++	+	++		0	╫┼	+ +	$\dashv\vdash$	+	++	++	+	++-
			-		 区所管施設等への対応	区 市 会 は		遊業を呼びかけ	640	lacksquare		$-\parallel$	++	+ +	++	+	++			++	\vdash	$\dashv \vdash \vdash$	+	++	++	+	+ $+$ $+$ $+$ $+$ $+$ $+$ $+$ $+$ $+$ $+$ $+$ $+$
			-		施設・危険箇所の点検・対応			高台へ避難を呼びかけ	641	lacksquare		$ \parallel$ $ \parallel$		+ +	++	+	++	+ +		╫┼┼	+ +	$\dashv \vdash \vdash$	++	++	++	+	+ $+$ $+$ $ +$ $ +$ $ +$ $ +$ $ +$ $ -$
				371		アン ラス かインじ	√√√3 hD.		071		<u> </u>			<u>. II</u>		<u> </u>				<u> </u>	1 1						

# 日本の		時間	引(いつ))			何を				だ	れが	(情報0)発表	又は彳	う動の	主体	: ©	情報を	伝達	される	る関係	系者又は	行動	の協力]者:(<u>)</u>	
日本語				この マ	Ⅰ拡 [区分		細目	N拡	東荒	A		В		С		D		東京	都埼	警	埼東			関係機!	Į.		参
1	((洪		刻	大lr	「凡何」	【凡例】	【凡例】	○大	京川	川蕨	戸葛	江墨江	[足 /	対板は	上一千二	中港	文台	荒総	建工	視	玉京	東東東	東	東首京		東東	福 在
1	가	大予 幸			試	■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目	■黒字:これまでも取り組んでき		試	管下	ᄪ	田川飾	戸 田 夏	<u>링호</u> 5	2 橋 2	조 代 :	央 区	京東	川勝	設 県	庁	県消	京京日	京	武 都 成	訂玉牌	京日	祉 5
### 100 100					扣	■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	た防災行動項目	■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	切場	区流	市	市	낊[쓰[길씩	ᄀᅜ		<u>×</u>	ᅛᆝᅜᆝᅜ	凶局	局	<u></u>	警防	国 都 本	地	跃 圏 電		电不	施 章
### Part	اً ارا	寺) :	鞍							ᇓ			ᅜᅵ		<u> </u>	ഥ			4//>	川県	ブー	祭厅	連 父 旅	ξ Γ : - Αμ	旦 新 野	迷 果	・刀竜	設
### 1997 (1997)	ベー				2		防災行勤項目	: 荒川下流タイムライン(共通版)の対象候補	2	家 川					-				総合	河 工	ザイ	本 (争 进 谷	r	~ 郁 ~	、 鉄 駅		*
### 200 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00		-1.64-36-6	(- <u></u>	7 84 +n	0				1 0	口 争									防	部備	リブブ	미·ブ	一份 一份 一张			し、世代	ノ目記	
### 14 *** *** *** *** *** *** *** *** ***	ル				1				1	前									(V)	施	🗆 🕆	ザ	///	1 1 1		はない	ヷ゚゚゚゚゚゚゚	
The part of th		降雨を想	定最大規模に	引き伸	年		・本タイムラインは荒川本川の	破堤を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。	9 年	''										пр	· バ			È			リ株	
### 1				上で設定	版				版										l ler		1	T)	部。		株	/	ッじ	
### 20 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		0,200	C 7 8		" _∠	:洪小下報、小切言報の光表・伝達に関する防火打動															\sim	\smile				/	ド	
20 日本の																												
## 17 (中央 で		氾																										
20						*************************************	荒川下流TLの時刻と対応状				00	00	000					00	00	00	0 (0 0	<u> </u>		<u> </u>	101	<u> </u>	
日本等のの情報が表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表					544 5	π川 ト流 I L 連用		外部へのA致(HP、twitter)	644		 	+											++-	+	++	44	#	-
日本語の地質を含め、自動性のでは、		快性			645			対応状況の共有(取り組んだこと、見送ったこと)	645	0 0	0 0	0 0	\bigcirc				0 0	\odot	0 0	\odot	0 0	0 0	000	0	006) O (\odot	0
20]	胡			346			防災行政無線等により避難指示(緊負)発表を周知	646			_		-				0	0				$\overline{}$	+++	+	+		
# 19 1					247		住民等への情報提供		_			1 1 1		+ +			1 1	0	0	-			\leftarrow	+	++	+	+	
## 今年初日改造書館				 井戊	1	各種情報の提供	地下鉄・地下街等への情報		금				000		200		0 0	0 0							006			
# 大学的の原産					548				648			0					9 0	0	0									
### 20			まで	C4 (649	サル子報の仁達 1			649	00	00	00	000	00	000	000	00	00	00	00	0 0	0						
### 20 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0					000	六小 『 親の 広注	淵)の伝達	緊急速報メールによる洪水予報(氾濫危険情報/岩淵)の伝達								-												
201			間を				災害対応人員の確認・手配												0				ألما		تللك	تليب	آبلد	
50-1 1			定			体制の構築・確認	体制の構築・確認					$\sqcup \sqcup \sqcup$					\perp		0	0	0					0		
### 1995 (1995) (1995					553	Line 142 Market					 	$oxed{oxed}$		\bot		_		_	0				+++	44	44	44	_	
150				_ (554		心接体制の催認・手配		654		 	+											++-	+	++	44	#	-
の (355		ホットラインによる連絡		655	0	00	00	ololo					이이	0							/III/		
### (Part August Augu				_	256				656														++	++		+	+	
10 10 10 10 10 10 10 10				_	7	ホットライン			->						+++								\leftarrow	+	++	++	+	+
### 1				•	657		ホットラインによる状況判断		657	0	0	0 0	\odot	0				0	0				ı					
100 10					358				658		\bigcirc	0							0	0	\circ	0				10		0 0
### 1				_					_		0 0	0	000	0 0					_	_								
200 日本語												\square		1														
101 102 103 10				•	660				660		0									O	О	O	0 0	기이	Solc	기이	2 0	
日本語					661		避難情報の発表・伝達		661	0				(000			0	0 O		0	0	000	0	oloic		<u> 5 C</u>	0
200 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日					662				662	0		0	000	0					0		0	0	000	0	000	00	o c	0
200	l,				663	住民の避難対策		避難勧告又は避難指示(緊急)の発表・伝達		0	0								0	0	0	0	000	0	000) 0 (O C	0
日主理類所の塗室 666 667 20 20 20 20 20 20 20 2	ベ				664	工人V应规则来				$\overline{}$							0	0	0		0	0	000	0	000	<u>) </u>	<u> </u>	0
685 回転	ル						避難の呼びかけ		_		<u> </u>			_ _	\perp	_		0	0	_			\vdash			\bot		
20mm	4						·哈###=0.08=0.78=**		_	┸╟	 	lacksquare		+		_		_	\sim	_ _			+++	44	++	+	+	- - -
超離行効要支援者への対応 過難行効要支援者の対応 近れげ 近れ 近れ							避難施設の開設・連宮		_	+	 	+			+				0			_	++-	+	++	++	+	+
2難行動要支援者の避難呼 超難方動の理整性 超数方法の関整性 超数方法の関整性 超数方法の関整性 超数方法の関数性 超数方法の関数性 20 1 1 1 1 1 1 1 1 1							お禁止さり在権				 	+			+++				0				++	++	+++	++	+	
671 松地川 から文体音 (370						+	+	++	++	+	++	+			\dashv	\vdash	+	++	++	++	++	+	+ +
672 区所管施設等への対応 区所管施設等への対応 高企業を呼びかけ 672 日					7/	避難 行動要支援者への対応				1	1	 	++	+	+ +	+	++		\sim	$\neg \neg $	$\vdash \vdash$	$\dashv \dashv$	\vdash	+	++	++	+	+
673 施設・危険箇所の点検・対応 急傾斜地への対応 高合へ避難を呼びかけ 673 674 675 674 675 676 676 677 677 678 678 678 678 678 678 678 678 678 679 678 679 680 681 685 686 687 688						区所管施設等への対応								+	1 1	+)	$\neg \vdash \vdash$		$\dashv \dashv$	\vdash	11	+	1	\top	
協力機関への出動待機の要請 接水機場の運転停止、排水機場の運転停止、排水機場の運転停止、排水機場の運転停止、排水機場の運転停止、排水機場の運転停止、排水機場の運転停止を排水機場の運転停止を排水機場の運転停止を排水機場の運転停止を排水機場の運転調整の開始水位に到達した。 675							急傾斜地への対応	高台へ避難を呼びかけ	673					╧					0									
Facility							協力機関への出動待機の要	協力機関への出動待機の亜語	674														$_{1}$ $ o$ $ o$					
日本				Ľ	,,+				0/4	$\mathbf{L} \ _{\mathbf{w}}$		$\sqcup \Vert \sqcup \Vert$											\Box	$\perp \perp$		$\perp \downarrow$		
676 677 678 679 680 681 681 682 683 684 685 685 686 687 688 687 688					[排水機場の運転停止、排水機場の運転調整の開始水位に到達した																				
1 日				(i 75				675	0										0								
677 678 679 680 681 681 682 683 684 685 686 687 688 687 688 688 688 689 689 681 681 682 683 684 685 686 686 687 688 688 688 689 689 689 689 689 689 689				-	376				676			$+ \parallel + \parallel$					+				$\vdash\vdash$	+	++	++	44	++		++
1							安全確保のための行動							1			+		-	_				++	++		0 0 0 0	
679 680 681 682 683 684 685 686 685 686 687 688 6							記者会見の準備							+		+				_		+	++	++	++	+++	9 10	
2							HDロムルツ十川																			1	+	
680 1 1 1 1 1 1 1 1 1				•		ロングルーはニナング	逃げ遅れた方への対応、垂	浸水危険地域内の住民等へ垂直避難のアナウンス	679		0	0																
1				(880	心濫		浸水危険地域内の住民等へ垂直避難の伝達	680					(000)					0							
## 1)								11				
683							サラの確認・300 担	氾濫の可能性を考えたヘリによる状況把握のための巡視		0																		
685 686 687 688 688 687 688 688 687 688 688								危険箇所の状況把握																				
686 687 688 688 688 688 688 688 688 688							職員の安全確保					0	000	0											اللبك			
687 688 曲 単難状況の確認・伝達 688							温水相内层(本土)。(1.3.25							+		44	\perp						0	$\bot \bot$	44	44		
選難状況の確認・伝達								浸水想定区域内の職員の避難実施				$\sqcup \sqcup$		$\perp \perp$		_							+	+	44			
							貝の避難					+		+									++	+			0 0	
○○○ ○○○												$+\parallel$		+		+	+		$-\parallel$			+	+	++	++	++	9 0	-
					เอย		人坦戍削守	10,川二心しに美理税前の天池及び美理税前間報の共有	089		11 1	<u> </u>									\cup						<u> </u>	

ſ		時間(し			(IIII) LEGIO - IIII	何を				1	だれヵ	(情報	の発	表又	ま行動	の主	.体∶©) 情	報を信	に達さ	れる	関係す	賢又は:	行動(の協力	者:(<u>)</u>	
	は、 降雨 ばし	情報· 報子報 並びに気気 の成は19年9 所を想定最次	な。 (象情報・予警等 9月台風第9号 大規模に引き 想定した上で記	報の伸	区分 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目 : 避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動 : 避難制告に関する防災行動 : 避難指示(緊急)に関する防災行動 : 洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動	た防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な 防災行動項目 ・荒川下流タイムライン(拡大 した1つのシナリオに基づい ・本タイムラインは荒川本川・ ・実際の台風接近時には、も その都度、各風、降雨、河川	細目 [凡例] ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目 :荒川下流タイムライン(共通版)の対象候補 :試行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定 て、現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 の破堤を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 に風、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、の状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 を踏まえ、各機関でれぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。	2		下 口 市 市 川	A	B	江東区	(足立区)	区 北 日	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	港区区	台東区区	東総務局 総合防災部 東建設局 河川部		埼玉県警察本部	防国 道	東京都交通局 総務部	東京地下鉄(東武鉄道(株	圏電	速鉄道線	を見れて 一本電信電話	施制等
	恐岩れ淵水門		YH	69 69 69:	元 2 荒川下流TL運用	売川下流TLの時刻と対応状況の共有	荒川下流TL上のレベル(及び目安の時刻)を設定 関係者へ伝達 外部への広報(HP、twitter) 対応状況の共有(取り組んだこと、見送ったこと)	690 691 692 693	1 0 0		0 0	000	0 C				0 0	0 0		0 0	0 0	00	00	0 C			0 0	
	上) の			69- 69:		住民等への情報提供 災害対応人員の確認・手配	防災行政無線等により避難指示(緊急)発表を周知 避難方法・手段の案内 配置状況の確認	694 695	5									0								\equiv	=	
	水位			69 69	がいトライン	ホットラインによる状況判断	<i>氾濫シミュレーションの結果等を確認し、避難指示(緊急)を発表</i> リエゾンを通じ、必要な支援を要請	697 698	7									0	0	0		00	00	00	00	0 (00	00
	が 計 画			69: 70:		避難の呼びかけ	垂直避難の呼びかけ(HP、メールマガジン、エリアメール、テレビ、ラジオ、twitter、防災行政無線、青パト等) 全区民へ生命を守る行動をとるよう呼びかけ	699 700										0		0						<u> </u>	\perp	$\perp \parallel$
	高水位			70: 70:	3	避難施設の開設・運営	自主避難所の運営 緊急避難建物の開設 災害時地域貢献建築物の受入調整	701 702 703	2									0								\blacksquare		
	達 す			70- 70: 70:	5 避難行動要支援者への対応	<u>避難状況の把握</u> 避難行動要支援者の避難呼 びかけ	介護保険施設に対し垂直避難を呼びかけ	704 705 706	5									0		0								
	る			70°	7 区所管施設等への対応 3 施設・危険箇所の点検・対応	区所管施設等への対応 急傾斜地への対応	垂直避難を呼びかけ 高台へ避難を呼びかけ	707 708										0				dE					<u></u>	

		間(い			THE CHAPTER OF THE PARTY OF THE		何を				だれ	ぃが (情報の	発表	又は1	亍動σ	主体	: O	情報を	云達さ	れる関	関係者	又は行	動の協力	力者:(O)	
		気象	目安の	N拡	区分	防災行		細目	N拡		A		В				D		東京	郵 埼 警	埼	東	-1-1-	関係機	関		参考
ا ا	(洪 水予 報 等)	情 報・ 予警 報	時刻	。 大試行版【	【凡例】■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	た防災行	これまでも取り組んでき ・動項目 引き続き検討が必要な	【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	。 大試行版【	管下流	川 蕨 市市	月 場 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	工量 三田東 以 区区	立 区 立	は「核になっている」	区 代 日 区	中 港	京東区区	荒 総 弱 居 総	引 県 庁		京消防庁東京国道東		道新	R成電鉄 ⟨特 │東京	東力電	記設
ベ				7 2		別久11到		:荒川下流タイムライン(共通版)の対象候補	2	台事									合力	リー 整 ザ	ナオガザ ボザ	オ勝	局 鉄 〜	株 市 ホ	株道総	窓ワ 電	i ^
ル	は、平 降雨を ばした	想定最大規	情報・予警報 台風第9号の 現模に引き伸 した上で設定	9年版】	: 避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動 : 避難勧告に関する防災行動 : 避難指示(緊急)に関する防災行動 : 洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動		した1つのシナリオに基づいて ・本タイムラインは荒川本川の ・実際の台風接近時には、台届 その都度、台風、降雨、河川の	就行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定、現時点までの検討極果を取りまとめたものである。 破場を想定し、中小川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 低、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、 対決災等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 登踏まえ、各機関それぞれが責任を持って判断する。	9年版】	務所									防災部	形 備 バ 部 一 -	、ザー バー)	グザーバー)	道、株)	鉄道(株)	(株社)	せん サッド (計画) (株)	:
	荒		XH	709				荒川下流TL上のレベル(及び目安の時刻)を設定	709	0 0																	
	川		-	710	荒川下流TL運用	荒川下流	流TLの時刻と対応状	関係者へ伝達 外部への広報(HP、twitter)	710 711	0 0	00		<u> </u>	0				00	000		0	00	<u> </u>	000	20	00	10
	流		-	711		況の共有		対応状況の共有(取り組んだこと、見送ったこと)	712) (0					0 0	
	で		-		タ 孫 桂 起 の 加 生 - 7本 河	被害状況		情報の収集(荒川氾濫に伴う被害状況、破堤箇所、浸水区域)		0 0	0 0			0				9 9							9 0		
	破 堤		-	714	<u>各種情報の収集・確認</u>	(板音仏)	ガの収集	情報の収集(元川に温に仕り被告仏流、破堤固州、浸水区域) 住民等への氾濫情報提供	713 714			0 0	000	0				0	0		1				++	+	00
	氾			715		住民等/	への情報提供	垂直避難の指示(西部地区・南部地区)	715			0										0					0 0
	濫が		-	716 717	各種情報の提供	1224.5	THE INDICE.	屋外スピーカー等により避難指示(緊急)発表を周知 避難方法・手段の案内	716 717	+ +	\vdash	-			++		++	0	0	╂┼	-			+++	++	+	+
	発生		-	718		地下鉄・	地下街等への情報	地下街等、要配慮者利用施設、大規模工場等への洪水予報【氾濫発生情報】等の伝達	718		0	0	000	0	0 0) ()	0 0	0 0	0				000	000	00		00
	_			719		J.C. /\		洪水予報(氾濫発生情報)の伝達	719	0 0	00	000	000	0	000	00	00	00	000	000	0	0					
				720		M 1 4	n ()=)= (緊急速報メールによる洪水予報(氾濫危険情報)の伝達(熊谷の場合)	720	0				0													
				721	洪水予報の伝達	洪水予章 伝達	報(氾濫発生情報)の	緊急速報メールによる洪水予報(氾濫危険情報)の伝達(治水橋の場合)	721	0	0	0		0	00	0 0		0	0								
				722				緊急速報メールによる洪水予報(氾濫発生情報)の伝達(岩淵の場合)	722	0	0	000		0					0								
レベ				723		氾濫箇所 巡視	所・被害状況の確認・	氾濫箇所・被害状況の確認・巡視(へりの要請含む)	723	0	0	0	9 0 0	0	0 0	9			0 0 0	0		0					
ル 5				724	被害の確認・予測	今後の消達	🛚 濫予測の検討・伝	今後の氾濫予測の検討・伝達	724	0 0	00	000	000	0	000	0 0	00	00	000	000	0	00	000	000	00	0 0	,
②				725			で人員の確認・手配		725										0								
濫			-	726 727	体制の構築・確認	心抜作	制の確認・手配	協力機関体制確認 災害体制の確認・発令・移行	726 727	0										0 6	0)	0			++	(a) (b)	<u>, </u>
発				728	L.L. 11/1 A. 2 142 YE 1100	体制の権		救助体制の構築(国、東京都、他自治体等への支援要請)	728			0 0	00	0					0								
濫発生後日			-	729 730		ホットライ	ハル F A 連紋	災害対策本部会議を開催 河川事務所から市区へホットラインによる連絡(氾濫発生情報の伝	729 730	0	0 0	000		0 0			0 0	0 0	0		+				++	+	+
以降			-	731		11.71.7	72 7 20 3 20 44	達、今後の見込み) 氾濫シミュレーション結果等を確認し、必要に応じ都道府県へ自衛隊	731		0 0	000						0	00						++	+	
\smile			-		ホットライン			の派遣を要請 必要に応じ、河川事務所長へ助言を要請	731	H°		0	9 9 9												++	+	+
				733		ホットライ	インによる状況判断	状況に応じて、リエゾンを通じ、河川事務所に災害対策機械の派遣などの支援を要請	733			0															
				734					734	0		0							0	00		00	000	000	00	00	00
				735				浸水の状況により必要に応じて避難指示(緊急)の発表・伝達	735	0							0	0	0	С		00	ololo	000		0 0	
				736 737				避難指示(緊急)の発表検討・伝達 状況に応じ、避難指示(緊急)の発表・伝達	736 737							0	-			00			000		쉬워	얼음	
				738		避難情報	₩の発表・伝達	びがにある。 避難勧告の発表・伝達	738	0						$\overline{}$	0 0	0	0	С		00	000	000	00	0	
				739				避難準備・高齢者等避難開始の発表・伝達(東部地域)	739	0		0							0	С		00	000	000	0 0	0 0	00
				740	ᄷᄝᄭᄨᄴᆉᄷ	避難の呼	乎びかけ	垂直避難の呼びかけ(HP、メールマガジン、エリアメール、テレビ、ラジオ、twitter、防災行政無線、青パト等)	740									0	0	С							
				741	住民の避難対策	逃げ遅れ 直避難の	り夫心	浸水危険地域内の住民等へ垂直避難のアナウンス	741		0																0
				742				自主避難所の運営	742	lacksquare	\Box	+		\square	$+\Box$	$+$ \Box	$+$ \Box		0		1 1	_ _		\Box	$+$ \top	$-\!$	+
				743 744		姓羝他記		<u>緊急避難建物の開設</u> 災害時地域貢献建築物の受入調整	743 744	+ +	\vdash	$\dashv \vdash \vdash$		$\vdash \vdash$	+	\dashv	+	_	~	╂╫	+ -	$-\ \cdot \ $		+++	++	+	+
				745		避難状況	兄の把握	避難状況の把握	745									0	0						廿	士	
				746 747	避難行動要支援者への対応	避難行動	動要支援者の避難呼	垂直避難を呼びかけ	746	lacksquare	$\vdash \vdash \vdash$	+		$oxed{oxed}$	+	+	+	_	0	$\parallel \parallel$	1	$-\parallel$		++	+	+	+
					区所管施設等への対応			<u>介護保険施設に対し垂直避難を呼びかけ</u> 垂直避難を呼びかけ	747 748	$+ \parallel -$	++	+		$\vdash \vdash$	++	+	+		0	+		\dashv		+ + +	++	+	+
					施設・危険箇所の点検・対応			高台へ避難を呼びかけ	749										0						世	ᆂ	
										_																	

7167			17			<i>l</i> ⊐+															医老力は				7 0 7 0 7 7 1
	時間(い				Int	何を	·		- 11 17	だれ	ינג.	育報の	発表 又	.は仃!	動の主体	♠∶	有靴	で伝え	建され	る関	係者又は	1丁虭0	ノ肠刀者	:0)	
	水位 気象 (洪 情 水予 報・ 報 予警 等) 報	時刻	○大	区分 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目	た防災行動	れまでも取り組んでき 動項目 き続き検討が必要な	細目 【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目 ■青字:引き続き検討が必要な防災行動項目 :荒川下流タイムライン(共通版)の対象候補	No 拡大試行版【20	東京管区気象台	A	葛河区川区	基 江東 区	足立区)	板化	千中港代 央区田区	文 京 区		京都建設局 河川	埼玉県 県土整門 八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	(オゴ埼玉県警察本部東京消防庁(オゴ	事通客	鉄人株	圏新都市 に き き き き き き き き き き き き き き き き き き	i 京パ信 総ワ電	本 施 等電 ※ 言 ※ ■ 第
ル	水位並びに気象は、平成19年9月降雨を想定最大ばした降雨を想にしたものです。	目台風第9号の :規模に引き伸	0 1 9 年版 】	: 避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動 : 避難勧告に関する防災行動 : 避難指示(緊急)に関する防災行動 : 洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動	ib [した1つのシナリオに基づいて、 ・本タイムラインは荒川本川の耐 ・実際の台風接近時には、台風 その都度、台風、降雨、河川の	行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定 現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 現を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 除雨、河川の秋沢等により、時間軸や災害が力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、 大沢等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。	9年版】	務所								以 H	方部 化		フザーバー)	道(株)	株 し	鉄 〜 〜	支社・ツッド・	話
	荒	XH	750		記者発表		記者発表の実施	750	0																
	Ш	_	751				自衛隊派遣要請・受け入れ	751	_ _	0	0 0		0 0	0 0			0	_						4	44
	下	-	752 753		広域支援		他地方公共団体応援要請 災害救助法適用申請	752 753		0	0 0		0 0			0	0 0		_	_				+	44
	が	-	754				火音秋切太週用中間 テックフォース派遣依頼・派遣・受け入れ	754									0		_					+	++
	破	-	755		54 -l. 20 25/		破堤箇所・浸水区域の情報把握	755	0	0	0	00	00	00		0	0 0	0 0	0	©					
	堤		756		外水氾濫め措置	il-仟フ退姶进仃エ	道路通行止めが必要となった場合の情報共有	756	Ö		0	0 0	0 0	0 0		0	0	00	0	C	000	00	000) O C	20
	氾		757				道路通行止めの開始	757					0			0		(0		0				
	監が	-	758	氾濫発生に伴う対策	握		通行止めや交通規制情報の把握(応急対策・復旧方針検討のため)	758	0	0	0 0		00	0 0		0	0	0		С		00	000	0 0)
	発生	_	759		対策工法		対策工法の検討	759	O		\bot													0 0	+
	土	-	760 761				停電情報・エリア・復旧見込みの共有と把握 電力供給継続努力と停電範囲最少化の対策	760 761					1 1			1		┦┼	\dashv	+				© C	4
		-	762		電力供給		電力医析権机分分と停電車団版タルの対象 安全確保のための電力供給停止	762										+		\dashv				0	+
		-	763				重要機関への優先電力供給	763																0	
			764				停電情報・エリア・復旧見込みの共有と把握	764						0					0					(a))
		-	765		交通規制		状況に応じた交通規制の実施及び交通規制情報の共有	765											0	_				4	44
L/			766		今後の連報の伝達	昼行状況に関する情	今後の運行状況に関する情報の伝達・収集	766													00	0 0	000)	
ベル	破堤	(X1H)	767	被害の予測		薬予測の検討・に	今後の氾濫予測の検討・伝達	767	0 0	000	00	00	00	00	000	00	0	00	00	0 0	000	00	000	, 0 0	5
5 (氾濫	-	768 769		被害情報	♂の発表・伝達・収集	被害情報の伝達・収集 記者発表の実施	768 769	0	0 0	0 0		0 0	0 0			0		0 0	0				\Box	0
氾	に		770				テックフォース活動の実施	770	0																
监 発	よっ	-	771		六		対策工法検討	771	<u> </u>		\bot					1 1		+		$-\!\!\!\!+$				+-+	+
生	る 浸	-	772 773	氾濫拡大に対する対策	心志 復		排水対策の検討 排水ポンプ車の手配	772 773	-		+	++-				+ +	├			-+		 		+-+	+
後	水	-	774	心温が入に対する対象			がホバンノ単の子配 水に弱い電気設備等の保全	774	$-\mathbb{I}^{\mathbb{N}}$		+	+ +				+	 	+	\dashv	-+	╫┼┼			0 0	+
以	域		775		避難所の		生活物資の調達、救援物資の調達・配布	775		0	0 0	00	00	0 0		0				-					1
降	の		776				ヘリによる被災状況の確認	776	0							ПĎ			0	@					
\smile	拡		777		被災状況	!の確認	防災施設活用状況の確認	777		$+\Gamma$	\bot	$+\Box$	igspace	ot	$+\Gamma$			$oldsymbol{\perp} oldsymbol{\Gamma}$	$\bot\!$	\bot	+		\Box	$+$ Γ	$+\!\!\!+\!$
	7	-	778	各種情報の収集・確認	被害状況	小球型	現地視察の受け入れ 浸水等の被害状況の情報収集・確認	778 779		+	+	1	\square	$\dashv \dashv$		+	0	$+\!\!+\!\!\!+$	\dashv	$-\!\!\!\!+$	++			++	+
		-		合種情報の収集・傩認 各種情報の提供			浸水寺の彼吉状況の情報収集・傩談 避難方法・手段の案内	780	╢	+	+	++-	 	+		+	0	++	\dashv	+	++-			+++	+
			781	ᆸᇃᆸᅪᄊᄼᄼᄺᄯᅛ			参集状況の確認	781													0				
			782	体制の構築・確認		八貝の唯心・丁癿	配置状況の確認	782									0				0				
			783	アプランプ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	実動機関	と連絡調整	自衛隊、警察、消防へ救助要請、救助要請情報の提供	783									0		0	С				4	
			784				対応状況の把握 <i> 類数数件の発表 - 仁遠 / 東朝 44 域</i>)	784 785						+			0	+	0	-	000				
			785 786		避難情報	の光衣では圧	避難勧告の発表・伝達(東部地域) <i>状況に応じ、避難指示(緊急)の発表・伝達</i> 逃げ遅れ避難者に対し、垂直避難の呼びかけ(HP、メールマガジン、	786	0						0										
				住民の避難対策	避難の呼	びかけ	エリアメール、テレビ、ラジオ、twitter、防災行政無線、青パト等)(継 続)	787									0		0						
		_	788		*ロウ ## +/- =n	小田乳 軍 当	自主避難所の運営	788	$-\!\!\mid\!\!\!\perp\!\!\!\mid\!\!\!\!\perp$	+	44	\bot	$\sqcup \!\!\! \sqcup \!\!\! \sqcup$		\perp		0	+ +	\dashv	\perp	+++	\vdash		++	+
		_	789 790		避難他設	の開設・運営	緊急避難建物の開設 災害時地域貢献建築物の受入調整	789 790	$-\parallel -\parallel$	+	+	+	++	$\dashv \dashv$	+		0	$+\!\!+\!\!\!+$	\dashv	+	+	+		++	++
		-	790		避難状況		火舌時地域貝സ建業物の文人調整 避難状況の把握	790	$-\ -\ $	+	++	+	+	$\dashv \dashv$	+		0	+	0	+	++		+++	+++	+
			792		避難行動)要支援者の避難呼		792			11			$\dashv \dagger$			0	+	╗	\top					11
			793	避難行動要支援者への対応	びかけ		介護保険施設に対し垂直避難を呼びかけ	793									0								
				区所管施設等への対応	区所管施		垂直避難を呼びかけ	794									0								
				施設・危険箇所の点検・対応			高台へ避難を呼びかけ	795	,_								0			-					

		間(い				何を				だ	れが	(情報)	の発:	表又は	行動	の 主	太: (6)	情郵	日本に	達され	れる歴	関係者又	は行	動の協	力者·	O	
		気象		N拡	区分		細目	N拡	東川荒	, _ A		В	بان ر د. سر		C		D		東京都		埼 7	東		関係機			100
レ	(洪 水予		時刻	。大	【凡例】 ■黒字:これまでも取り組んできた防災行動項目	【凡例】	田	次試行版【2	京管区気象	川口市	戸田市 高飾区	江墨田川区区	東立区区	(足立区)	北代田区	中央区	文方京京区区	会 荒 東 川 月	総務局 総	現庁(オブ	県洋警院	庁 道 交		東武鉄道	京成電鉄	株京日本	雷│設∥
ベ		I		7 0			. 元川下派タイムノイン(共通版/の対象候補	0	台事									1	合川	整门	オ部ラザサーナ	オ 務 居	鉄	株市	株道	総ワ『	1
ル	は、平 降雨を ばした ば	がに気象情 成19年9月台 想定最大規 降雨を想定し のです。	🗎 風第9号の	1 9 年版 】	:避難準備・高齢者等避難開始に関する防災行動 :避難勧告に関する防災行動 :避難指示(緊急)に関する防災行動 :洪水予報、水防警報の発表・伝達に関する防災行動	した1つのシナリオに基づいて ・本タイムラインは荒川本川の ・実際の台風接近時には、台屋 その都度、台風、降雨、河川の	行版)は、平成19年9月台風第9号の降雨を想定最大規模に引き伸ばした降雨による水災害の発生を想定 現時点までの検討結果を取りまとめたものである。 放堤を想定し、中小河川の氾濫や内水氾濫は考慮していない。 、降雨、河川の状況等により、時間軸や災害外力が異なるため、各防災行動項目の実施に当たっては、 状況等を踏まえ、各機関が責任を持って判断する。 踏まえ、各機関それぞれが責任を持って判断する。 踏まえ、各機関それぞれが責任をもって充実・改善や拡大・深化を図っていく。	19年版】	務所									[: 	防部災部	備 バー)	ザーバー)	´ザ 所 	道 株 : () 株	鉄道(株)	$\sim \sim $	支社・ジャンド	古
	た浸		(X2H)	796	被害の予測	今後の氾濫予測の検討・伝達	今後の氾濫予測の検討・伝達	796	0 0	00	00	00	0 0	00	00	00	00	000	00	00	0 0	0 0 C	00	00	00	0 0	5
	だ水山浸大		-	797		被害状況の確認	浸水等の被害状況の情報収集・確認	797			0						(3 0	+		+	+	+		$\overline{}$	-	+
	浸大				各種情報の提供	住民等への情報提供	広報(HP、メール等)	798			0						(9 0								, T	
	水は 長終				体制の構築・確認	災害対応人員の確認・手配		799									(9 0									
	長終		—	800			自主避難所の運営	800			oxdot	$\Box\Box$					$\perp \Gamma$	0			$\perp \perp \Gamma$	$\bot\!\!\!\!\!\bot\!\!\!\!\!\!\!\!\!\!\bot$		$\sqcup \sqcup \Box$		\coprod	$\bot \bot \Box \Gamma$
	期息			801	住民の避難対策	避難施設の開設・運営	緊急避難建物の開設	801							<u> </u>			0		\square	$\perp \perp$	\bot	\bot		\perp	 -	
	化。が			802	1		災害時地域貢献建築物の受入調整	802			\square	$\sqcup \sqcup$					11,	0	$+\!\!\!+\!\!\!\!+\!\!\!\!\!+$	\square	+	+	+	+++	\longrightarrow	\dashv	\bot
	か相			803			選難状況の把握	803		$\vdash\!\!\!\!\vdash$	+ +	\vdash			$\dashv \vdash$	$\vdash \vdash$	(0 0	$+\!\!\!+\!\!\!\!+\!\!\!\!\!+$	0	++	+	++	+++	\dashv	\vdash	+
	想定		_		施設・危険箇所の点検・対応		高台へ避難を呼びかけ	804 805		╟┼┼	+ + -	+++		$\vdash\vdash$	$+\!\!+\!\!\!-$	++	++	0	+	HH	+++	+	++-	+++	\dashv	-+	+
	たさ		-	805 806	1	応急・復旧対策の実施	対策工法の着手 排水対策の着手	805		╟─┼	+	 	-	$\vdash\vdash$	$\dashv \vdash$		++	++	++	+	+++	+	++-	 	\longrightarrow	\vdash	+
	れる			807			ホバススの有子 長期避難者のための物資輸送、医療福祉サービスの提供体制の確保	807		0	0 0	0 0	0 0	0 0	0		(9 0									
	地 域			808			歴難の長期化に備えた被災後の週間予報、短期予報等による情報 提供	808	0 0	0	00	00	00	00	0												
١.,	ŧ			809		コルゼのサンサケの中本	排水機場の運転再開	809	0										0	0						, T	
べ	発			810		浸水域の排水対策の実施	排水ポンプ車による排水作業等の浸水被害軽減対策の実施	810	0																		
ル	生		_	811	湛水長期化に対する対策		交通規制の実施	811		0				0 0	0				0	0	1	0	$\perp \perp$	Ш			
5				812		道路交通対策の実施	冠水・停電等による信号機の滅灯対策の実施	812												0							
\sim				813			滅灯信号機の復旧と交通整理の実施	813		 	<u> </u>				 		1 1	┵┩		0	++	\dashv	+	$\sqcup \sqcup$	\longrightarrow	$-\!+$	$\dashv \dashv$
氾				814			交通規制情報の共有	814										닏	++		+	$+\!\!\!\!+\!\!\!\!\!+$	+-	$\sqcup \sqcup$	$-\!\!+\!\!-\!\!\!+\!\!\!-\!\!\!+$		
濫				815 816		地域の治安維持活動の実施	被災地域の警戒活動、各種相談対応の実施 災害に乗じた犯罪の予防及び取締り	815 816	+	0	0	0 0	0 0	0 0	0		+	191	++	HI	++	$+\!\!+\!\!-$	++-	\longmapsto	\dashv	$\leftarrow +$	- (
氾濫発生後				817			次音に乗した犯罪の予防及び収締り	816	+	╟	 				0			-10	+-	\square	+-+	$+\!\!+\!\!-$	0		\dashv		+
生				818		地下施設の復旧対策の実施	管内の巡回、点検、損傷調査の実施	818		 	╁╌╂┈				 		+++	+	++	HH	++	+			+++	-+	++
後				819			施設、設備の応急復旧作業の開始	819			+		+	\vdash	+ +		++	+	+	H	+	+	0	6	+	\dashv	+
以	浸			820			ゼロメートル地帯の排水対策の実施	820			╁		1	\vdash	\Box		+	$\dashv \dagger$	$\dashv \dashv$		+	+	H		\dashv	-	+
1)共	水			821		促煙・海井対等の実施	感染症予防•保健衛生	821		0	0 0	0 0	0	0 0	0		(9 0									
	状			822		体度・国土対東の美施	災害廃棄物処理	822		0	0 0	0 0	0	0 0	0		(9 0									
	況			823			市街地における土砂・汚泥の除去	823		0	00	0 0	0 0	0 0	0		(9 0	0	0	+			$\sqcup \sqcup$			44
	の		-	824	コルピの佐ルールでも佐		放置車両の撤去(災対法適用の場合)	824		0	0 0	00	0 0	0 0	0		(9 0	44	$\vdash\vdash$	44		44	$\sqcup \sqcup$	\blacksquare	\leftarrow	44
	解消				浸水域の縮小に伴う対策	復旧作業のための基盤構築		825		0		0 0	0 0	0 0	0		(9 0	+	0	+		+	++	\blacksquare	\rightarrow	44
	用		-	826 827			道路・橋梁等応急復旧 ボランティアの受け入れ・管理	826 827				0 0		000	0		1 8) (O			++	-	+	+++	+	\leftarrow	0
				828			り災証明の発行	828				0 0								H -	+	_	+	HH	+	-	
				829		被災者対策	福祉避難所開設、検討、指示	829		0	00	00	0 0	0 0	0			0 0									0
				830			浸水等の被害状況の情報収集・確認	830			0		J														
					体制の構築・確認	災害対応人員の確認・手配	配置状況の確認	831									(9 0									
				832	各種情報の収集・確認		浸水等の被害状況の情報収集・確認	832									($\perp \perp \perp$			$\Box\Box$		ΔT	
					各種情報の提供		被害状況等の提供	833			0	$\sqcup \sqcup$					$\perp \perp$			-	+	\bot	$\bot \bot$	$\sqcup \sqcup$	\longrightarrow	ightharpoonup	
				834			自主避難所の運営	834		_	$+ \parallel$	$\sqcup \sqcup \sqcup$			$\square \!\!\! \perp$		$\bot \bot$	0		l	+	\bot	+	+++	\longrightarrow	\dashv	
				835	住民の避難対策	避難施設の開設・運営	緊急避難建物の閉鎖	835		$\parallel \perp \parallel$	$+\!\!-\!\!\!+\!\!\!-$	$\sqcup \sqcup$		 -	igert igert		1	0			+	$+\!\!\!+\!\!\!\!+$	+	+++	\dashv	\vdash	+
			_	836 837			災害時地域貢献建築物の閉鎖	836 837		╟─├	+ +	++	-		$\dashv \vdash$	\vdash			+		+++	+	++		\longrightarrow	\vdash	+
					 施設・危険箇所の点検・対応	避難状況の把握 急傾斜地への対応	避難状況の把握 高台避難を呼びかけ	837		╟┼┼	+	++	-	$\vdash\vdash$	$\dashv \vdash$	$\vdash\vdash$	+ + (+		++	+	++-	 	\dashv	\dashv	++
				გაგ	心改・心俠	心限料地への対応	同口型無で呼いかり	გე გ		<u> </u>	<u> </u>	$\perp \perp \perp$			<u> </u>	\Box		\odot		ш_	——		ш—	Щ		—	

荒川下流タイムライン (拡大試行版)

【市区をまたぐ広域的な避難】別紙

- ①地域への訪問者を減らす対策実施(概ね72~24時間前)
 - ・来訪予定者への不要・不急の外出を控えるよう呼びかけ
 - ・通過予定者への不要・不急の外出を控えるよう呼びかけ
 - ・駅等での広報及び情報提供
 - ・商業施設・駅構内売店等・地下街の営業中止の調整
 - ・河川区域への立入禁止の呼びかけ(船舶関係者含む)
- ②地域外への避難実施(概ね48~14時間前)
 - ・広域避難の呼びかけ
 - ・交通機関へ避難旅客輸送の要請
 - ・広域避難に関する運行の調整
 - ・広域避難元と広域避難先の自治体間での調整
 - 広域避難先の避難所開設
 - ・広域避難者の受入れ開始、状況把握等
- ③鉄道の運行停止に係る手配・実施(概ね24~6時間前)
 - ・運行停止に向けた準備開始
 - ・地下鉄と地上鉄道等の運行継続及び停止に関する連携
 - ・駅構内商業施設・地下街利用者への避難場所の広報や避難誘導
 - ・気象情報、河川情報、避難に関する情報等を踏まえ、運行停止
 - ・浸水想定区間(地上・地下)からの車両の退避
- ④命を守る避難行動(概ね8~2時間前)
 - ・地下街・駅構内の残留者がいないことの確認
 - ・地下街・駅等の閉鎖・施錠、止水措置の完了
 - 浸水想定区域内の交通機関職員の避難
 - ・浸水想定区域内の住民等への垂直避難の伝達等

(※青字:引き続き検討が必要な防災行動項目)

荒川下流タイムライン (拡大試行版)

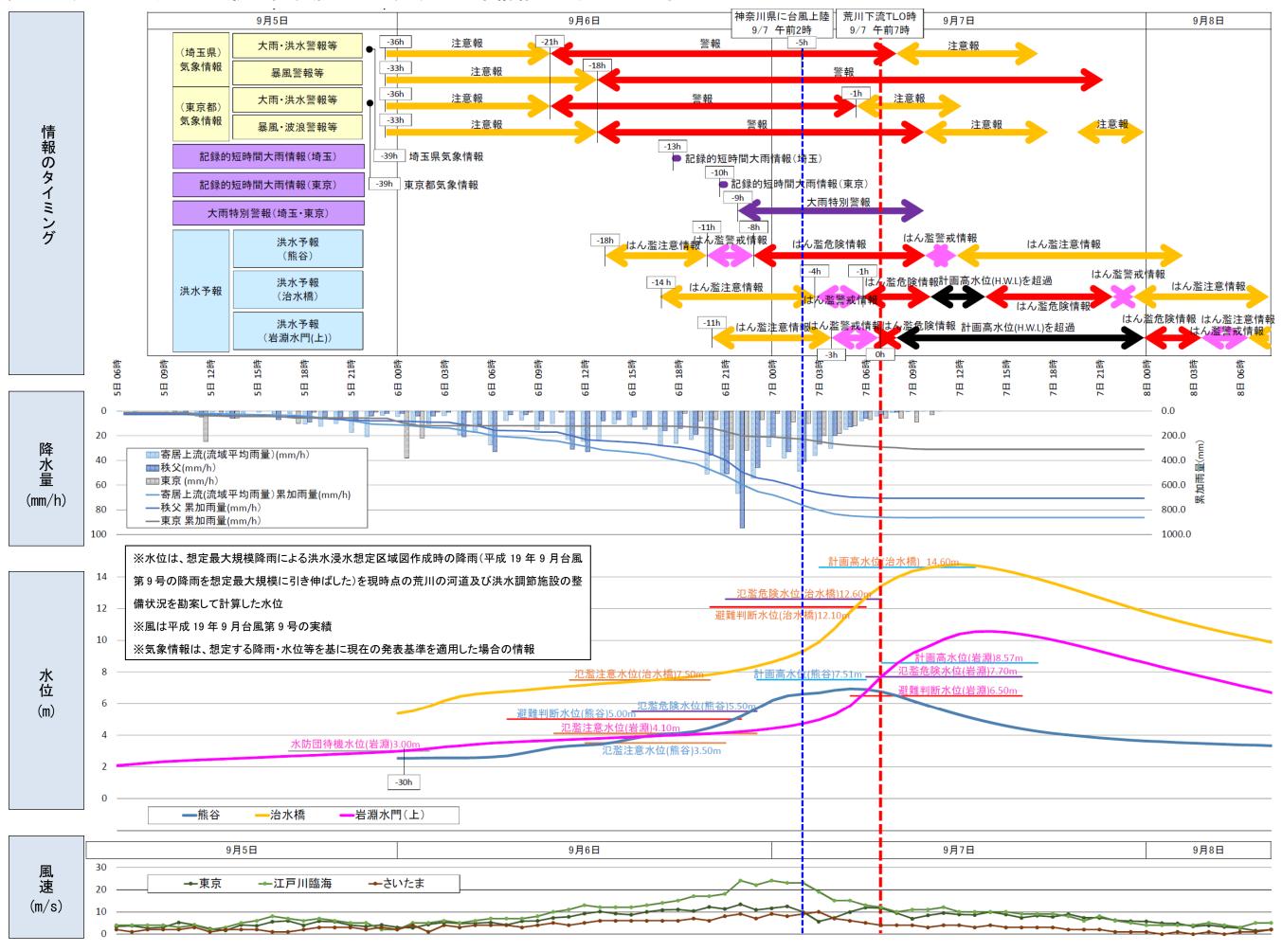
【局地的に堤防が低い箇所の水防活動】別紙

- ①局所的に堤防が低い箇所の水防活動実施のための協議(概ね72~42時間前)
 - ・局所的に堤防が低い箇所における水防活動を実施する可能性がある旨を通知
 - ・局所的に堤防が低い箇所の水防活動実施のための協議及び判断
- ②水防活動実施のための準備(概ね60~36時間前)
 - ・協定業者へ人員、資機材の確認
 - ・協定業者へ人員、資機材の手配
 - 協定業者へ人員、資機材の現地配備
 - ・作業ヤードの確保、動態観測の開始 等
- ③鉄道の運行停止に係る手配・実施(概ね54~8時間前)
 - ・鉄道利用者、関係機関へ運行を停止する可能性についての広報
 - ・振替輸送等の手配
 - ・事態の切迫性が社会的に共有された上で、運行停止
 - 軌道内の通電停止等の安全確保措置の実施

④水防活動実施(概ね48~2時間前)

- ・土のう、水のうの設置
- 動態観測の実施

(※青字:引き続き検討が必要な防災行動項目)



荒川下流タイムライン(拡大試行版)【2019年版】の運用

- ・荒川下流タイムライン(拡大試行版)【2019年版】の運用は、以下の①から③とする。
 - ①日本への接近が見込まれる台風に対するタイムラインの適用とその伝達
 - ②タイムライン上のレベル(及び目安の時刻)の設定とその伝達
 - ③各参画機関による防災行動項目を実施するか否かの判断とその共有

①. タイムラインの適用

• 日本への接近が見込まれる台風を確認後、東京管区気象台と荒川下流河川事務所が協議し、荒川下流タイムライン(拡大試行版)【2019年版】を適用するか否かを決定し、適用の有無、適用開始時のタイムライン上のレベル(及び目安の時刻)等を参画機関にメールにて伝達する。

②. タイムライン上のレベル(及び目安の時刻)の設定

• 台風の位置、降雨の状況、水位の状況等から、東京管区気象台と荒川下流河川事務所が協議し、荒川下流タイムライン(拡大試行版)【2019年版】に照らしてどのレベルにあたるかを検討し、タイムライン上のレベル(及び目安の時刻)を設定し、参画機関にメールにて伝達する。

③. 防災行動項目を実施するか否かの判断

- 各防災行動項目を実施するか否かの判断は、その都度、台風、降雨、河川の状況等を踏まえ、各参画機関が責任を持って判断する。
- 各参画機関は、情報共有ツールで防災行動項目の実施状況(取り組んだこと、見送ったこと)を共有する。
 →各参加機関の運用結果等を踏まえ、後日、ふり返り、見直しを行うこと等により、荒川下流タイムライン(拡大試行版)
 【2019年版】の見直し、充実・改善や更なる拡大・深化を図ることとしている

参画機関に提供される情報

- 東京管区気象台の防災行動項目の一つである「接近する台風の予報及び荒川下流域への影響等の情報提供」や荒川下流 河川事務所の防災行動項目の一つである「河川管理施設の稼働状況等の情報伝達」「氾濫発生後の氾濫予測情報伝達」は、 参画機関に共有される情報である。
- 参画機関は、共有される情報の性格を理解し、防災行動項目を実施するか否かについての自らの判断に役立てるとともに、 自らの防災行動項目の実施状況を参画機関の間で共有する。

荒川下流域を対象としたタイムライン(事前防災行動計画) 専門部会 名簿

東京都 総務局 総合防災部 防災対策課

東京都 建設局 河川部 計画課

東京都 建設局 河川部 防災課

東京都 交通局 総務部 安全対策推進課

埼玉県 県土整備部 河川砂防課

千代田区 災害対策・危機管理課

中央区 総務部危機管理課

中央区 環境土木部 環境政策課

港区 防災課

文京区 防災課

台東区 危機 • 災害対策課

台東区 道路管理課

墨田区 都市計画部危機管理担当 防災課

墨田区 都市整備部 都市整備課

江東区 河川公園課

江東区 防災課

北区 危機管理室

北区 土木部

荒川区 防災課

板橋区 危機管理室

板橋区 土木部

足立区 危機管理部

足立区 都市建設部

葛飾区 防災課

江戸川区 危機管理室

江戸川区 土木部

川口市 防災課

蕨市 安全安心推進課

戸田市 危機管理防災課

東京地下鉄株式会社 鉄道本部 安全•技術部

東日本旅客鉄道株式会社 東京支社 総務部

東日本旅客鉄道株式会社 大宮支社 総務部

東日本旅客鉄道株式会社 千葉支社 総務部

東武鉄道株式会社

京成雷鉄株式会社

首都圏新都市鉄道株式会社

埼玉高速鉄道株式会社

東京電力パワーグリッド株式会社 東京総支社

東日本電信電話株式会社 東京事業部 設備部

東京都立高島特別支援学校

東京都立板橋特別支援学校

板橋区立高島平福祉園

板橋区立特別養護老人ホームいずみの苑

内閣府(防災担当)

国土交通省 気象庁 東京管区気象台

国土交通省 気象庁 東京管区気象台 熊谷地方気象台

国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所

国土交通省 関東地方整備局 荒川下流河川事務所

【アドバイザー】

京都大学経営管理大学院 客員教授 関克己

環境防災総合政策研究機構環境・防災研究所 副所長 東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター 客員教授 松尾一郎

【オブザーバー】

警視庁 警備部

埼玉県警察本部 警備部 危機管理課

東京消防庁 警防部

関東運輸局 総務部 安全防災 • 危機管理課